



X 教員一覧

1 教員一覧

デザイン学部		看護学部		教育支援プロジェクトセンター	
職位・コース	教員名	職位・領域	教員名	職位・担当	教員名
教授・人間情報	蓮見 孝	教授・基礎	樋之津 淳子	特任助教・COC 事業	藪谷 祐介
教授・人間情報	細谷 多聞	教授・小児	松浦 和代		
教授・人間情報	城間 祥之	教授・母性	宮崎 みち子		
教授・人間空間	上遠野 敏	特任教授・成人	中村 恵子		
特任教授・人間情報	酒井 正幸	教授・管理	猪股 千代子		
教授・人間情報	安齋 利典	教授・成人	小田 和美		
教授・人間情報	石井 雅博	教授・成人	川村 三希子		
教授・人間空間	斉藤 雅也	教授・在宅	菊地 ひろみ		
教授・人間空間	中原 宏	教授・地域	喜多 歳子		
教授・人間空間	羽深 久夫	教授・基礎	定廣 和香子		
教授・共通教育	原 俊彦	准教授・小児	上村 浩太		
教授・共通教育	町田 佳世子	准教授・基礎	大野 夏代		
教授・人間空間	矢部 和夫	准教授・成人	貝谷 敏子		
教授・人間情報	吉田 和夫	准教授・成人	神島 滋子		
教授・人間情報	若林 尚樹	准教授・成人	菅原 美樹		
准教授・人間情報	柿山 浩一郎	准教授・成人	藤井 瑞恵		
准教授・人間空間	椎野 亜紀夫	准教授・基礎	古都 昌子		
准教授・人間空間	高井 真希子	准教授・地域	本田 光		
准教授・人間空間	武田 亘明	准教授・老年	村松 真澄		
准教授・人間情報	張 浦華	准教授・精神	守村 洋		
准教授・人間情報	藤木 淳	准教授・母性	渡邊 由加利		
准教授・共通教育	松井 美穂	講師・精神	伊東 健太郎		
准教授・人間情報	三谷 篤史	講師・成人	工藤 京子		
准教授・人間空間	山田 信博	講師・成人	小坂 美智代		
准教授・人間空間	山田 良	講師・地域	櫻井 繭子		
講師・人間空間	石田 勝也	講師・基礎	田中 広美		
講師・人間空間	大島 卓	講師・在宅	高橋 奈美		
講師・人間情報	大淵 一博	講師・老年	原井 美佳		
講師・人間空間	片山 めぐみ	講師・基礎	檜山 明子		
講師・人間情報	金 秀敬	講師・小児	三上 智子		
講師・人間空間	小宮 加容子	講師・母性	森川 由紀		
講師・人間空間	須之内 元洋	講師・管理	矢野 祐美子		
講師・人間情報	福田 大年	講師・母性	山内 まゆみ		
講師・人間情報	松永 康佑	講師・母性	山本 真由美		
助教・人間空間	金子 晋也	助教・母性	石引 かずみ		
助教・人間情報	矢久保 空遥	助教・成人	柏倉 大作		
		助教・地域	近藤 圭子		
		助教・地域	田仲 里江		
		助教・在宅	御厩 美登里		
		助手・精神	出水 美菜子		
		助手・母性	大友 舞		
		助手・管理	鬼塚 美玲		
		助手・基礎	渋谷 友紀		
		助手・基礎	高橋 葉子		
		助手・老年	中田 亜由美		
		助手・精神	星 幸江		

※教員一覧の記載内容は教員の申告に基づく



2 教員業績一覧

デザイン学部

蓮見 孝

＜講演会・講習会活動＞文化のまちづくりセミナー（NPOたけとよ）／市立札幌病院学術研修会／第1回真駒内タウンミーティング／日本酒で乾杯推進会議茨城大会／溪仁会グループ職員合同研修会／北海道茗溪会新春教育講演会／地方創生フォーラムin茨城／ユニバーサルデザインセミナー（旭川ウェルビーイング・コンソーシアム）（第1回・第2回）

細谷多聞

＜学会発表＞1.触れることを促す段ボールを用いた造形物の制作研究（共同、平成29年6月、第64回春季研究発表大会、日本デザイン学会）／2.段ボールの特性を活用した折りたたみ椅子の制作研究（共同、平成29年6月、第64回春季研究発表大会、日本デザイン学会）

＜学会シンポジウム＞1.ガクガク連携（共同、平成29年10月、2017年度日本デザイン学会第1支部大会）

＜学術集会運営＞平成29年度日本デザイン学会秋季大会、2017年度日本デザイン学会第1支部大会（平成29年10月、日本デザイン学会）

城間祥之

＜学会発表＞1.ソーシャルメディア・アプリ向き観光コンテンツデザインに関する研究（第3報）－中国人観光客を対象とする北海道観光コンテンツの情報収集に関するアンケート調査－（共同、平成29年9月、第19回日本感性工学会大会）／2.中国人観光客向きPOP広告に関する研究（共同、平成29年9月、第19回日本感性工学会大会）／3.ソーシャルメディア・アプリ向き観光コンテンツデザインに関する研究（第4報）－中国人観光客を対象とする北海道観光コンテンツの情報収集に関するアンケート調査－（共同、平成29年11月、日本感性工学会北海道支部学生会第5回研究発表会）／4.中国人観光客向きPOP広告に関する研究（共同、平成29年11月、日本感性工学会北海道支部学生会第5回研究発表会）／5.夢を編む～ケープの制作～（共同、平成29年11月、日本感性工学会北海道支部学生会第5回研究発表会）／6.和を装うキャラクターの表現（共同、平成29年11月、日本感性工学会北海道支部学生会第5回研究発表会）／7.ソーシャルメディア・アプリ向き観光コンテンツデザインに関する研究（第5報）

（共同、平成30年2月、感性フォーラム札幌2018）／8.中国人観光客向きPOP広告に関する研究（第3報）（共著、平成30年2月、感性フォーラム札幌2018）

＜学会座長就任状況＞1.第19回日本感性工学会大会、一般セッション：デザイン（平成29年9月、日本感性工学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞International Journal of Affective Engineering（2件、Japan Society of Kansei Engineering）

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会（第10期・第11期理事）／芸術工学会（理事）／日本感性工学会北海道支部（支部長）

＜学術集会運営＞感性フォーラム札幌2018（平成30年2月開催）／日本感性工学会北海道支部学生会第5回研究発表会／第19回日本感性工学会大会

上遠野 敏

＜著書＞1.札幌アートへの旅（共著、平成29年8月、マガジンハウス、978-4-8387-5214-0、pp134-135）

＜実務関係報告書＞1.バンマスが率いる融通無碍な国際展（単著、平成30年3月、札幌国際芸術祭事務局、pp10-10）

＜作品発表＞1.ニセコアートインスタレーション（単独、平成29年7月、ニセコ倉庫邑2017(ニセコ町委託)）／2.ネオン赤平：再見（単独、平成29年9月、赤平アートプロジェクト）／3.ゆあみの分水嶺 他 全7作品（単独、平成29年9月、赤平アートプロジェクト）／4.札幌と北海道の三至宝インスタレーション（単独、平成29年11月、500m美術館がみた札幌国際芸術祭2017）



＜講演会・講習会活動＞平成29年度美術博物館大学講座「意識をつぐむ現代美術 世界・日本・北海道」（平成29年6月3日、苫小牧市立美術博物館）／アートによるまちづくりの事例紹介「アートによるまちづくり」（平成29年6月4日、シンクスクール）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞地域の魅力発見プロジェクト：キャラクターグッズ開発、ゲーム冊子 アートディレクター（平成29年5月14～15日、三吉神社例大祭を楽しくする会）／札幌と北海道の三至宝と円山公園の企画、運営、展示、展示構成などのアートディレクター「札幌国際芸術祭」（平成29年8月6日～10月1日、札幌国際芸術祭事務局）／毛利悠子 札幌市立大学スカイウェイ作品学内調整、制作支援「札幌国際芸術祭」（平成29年8月6日～10月1日、札幌国際芸術祭事務局）／立体のクマ作品公募と審査「札幌国際芸術祭」（平成29年8月6日～10月1日、札幌国際芸術祭事務局）／赤平アートプロジェクト アートディレクター（平成29年9月15日～10月16日、nop炭鉱の記憶推進事業団）／三大学と産学連携小樽ガラスのワークショップと商品開発（通年、室工大、小樽商大、札幌市大連携企画）

安齋 利典

＜学術論文＞1. Health Education that Breaks Through Language Barriers（共著、平成29年11月、IASDR2017、iasdr2017、pp86-99）

＜学会発表＞1. 企業ウェブサイトにおけるデザイン最適化に関する研究—その10（総括）（単独、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季大会）／2. 現代のあかりづくりの在り方：山越双葉、安齋利典（共同、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季大会）／3. クラシックデザインの分析と活用に関する研究：堀田路敏、安齋利典（共同、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季大会）／4. HCDに基づいたバリアフリー情報案内アプリの提案：姚李蒞、安齋利典（共同、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季大会）／5. 地域コミュニケーションを利用したプロモーションの提案：倉持歩、安齋利典（共同、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季大会）／6. Health Education that Breaks Through Language Barriers（共同、平成29年11月、IASRD2017）／7. 食の体験価値の向上に関する研究：倉持歩、安齋利典（共同、平成30年2月、感性フォーラム札幌2018）

＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会第64回大会、平成29年7月2日（日）12:50～14:50、口頭8会場、地域振興、地域研究（単独、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季大会）／感性フォーラム札幌2018、平成30年2月18日（日）11:20～12:20、04～06（第2セッション）（単独、平成30年2月、感性フォーラム札幌2018）

＜論文査読・学会抄録査読＞日本感性工学会論文誌（1件、日本感性工学会）

＜所属学会・研究会＞IASDR2017／日本デザイン学会／日本感性工学会／芸術工学会／道具学会／NPO HCD-Net（人間中心設計推進機構）／HDMF（北海道デザインマネジメントフォーラム）

＜講演会・講習会活動＞HoPE1月例会：「マネジメント・システム・スタンダード—いかに仕事をデザインするか—」（平成29年1月17日、北海道中小企業同友会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「厚真町企画デザインセミナー」ワークショップ「厚真町デザインセミナー2017」平成29年10月～平成30年3月、厚真町町役場）／「株式会社AIRDO CIマニュアル改訂」WS、改訂案提案（平成29年10月～平成30年3月、株式会社AIRDO）／「ユニバーサル製品開発」WS、コンペ（平成29年12月～平成30年3月、旭川ウェルビーイング・コンソーシアム）

石井 雅博

＜学会発表＞1. Effect of head translation and manual control on depth sign perception from motion parallax（単独、平成29年5月、Vision Sciences Society Annual Meeting）／2. Visual system resists vertical horizontal illusion and Ponzo illusion by mathematic observation（単独、平成29年10月、Annual Meeting of the International Society for Psychophysics）

＜学会座長就任状況＞ヒューマン情報処理研究会（平成29年7月、電子情報通信学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 電子情報通信学会論文誌（2件、電子情報数伸芽会）／2. 感性工学会論文誌（1件、感性工学会）

＜学会役員就任状況＞視覚学会（世話人）／電子情報通信学会（ヒューマン情報処理研究会委員長）／日本バーチャルリアリティ学会（論文誌編集委員）／日本バーチャルリアリティ学会（力触覚研究会委員会）／日本バーチャルリアリティ学会（心理学研究会委員会）／International Journal of



Entertainment Technology and Management

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞視覚科学技術コンソーシアム（視覚科学技術コンソーシアム）

斉藤 雅也

＜学術論文＞1.新得町都市農村交流施設カリンパニ（共著、平成30年3月、日本建築学会作品選集2018、pp.6-7）

＜調査研究報告書＞1.外断熱建築の熱性能評価と住まい手行動の研究（平成30年2月、札幌市立大学）
 ／2.飼育動物とその生息環境の特徴をひき出す展示デザイン研究－北方圏ゾーンのランドデザインと園内施設のサインデザインの監修－（平成30年3月、札幌市立大学）

＜その他の論文＞1.住まい手の能動的な行動・高度な快をひき出す放射環境デザイン（単著、平成29年7月、エネルギー・資源学会、38巻、4号、pp.208-212）

＜学会発表＞1.厳冬期における高齢者の住まいの温熱環境と温熱適応に関する実態調査 北海道幌加内町を対象として（共同、平成29年6月、日本建築学会北海道支部研究報告集No.90）
 ／2.学校建築を含む住宅群を対象としたコミュニティ暖房の検討（共同、平成29年6月、日本建築学会北海道支部研究報告集No.90）
 ／3.学校建築を含む住宅群における木質バイオマスを用いたコミュニティ暖房システムの検討（共同、平成29年9月、日本建築学会大会学術講演会）
 ／4.夏季の適応的快適性をもたらす放射エクセルギーと想像温度（共同、平成29年9月、日本建築学会大会学術講演会）
 ／5.冬季の暖房下におけるヒトの熱環境適応と人体エクセルギー収支（共同、平成29年9月、日本建築学会大会学術講演会）
 ／6.ヒトの熱環境適応と想像温度に関する考察（共同、平成29年9月、日本建築学会大会学術講演会）
 ／7.地域創生デザインの為のGPSロガー開発－試作と試用を通じた設計－（共同、平成29年9月、第19回日本感性工学会）
 ／8.老人福祉施設の建物実態調査（共同、平成29年10月、日本公衆衛生学会総会）
 ／9.特別豪雪地帯における高齢者を対象とした健康啓発事業の実践報告（共同、平成29年10月、日本公衆衛生学会総会）
 ／10.北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と地理的環境による特性について（共同、平成29年10月、日本公衆衛生学会総会）
 ／11.多床室入院患者が病床で受ける照度と明るさ感、明るさの快・不快感の実態調査（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会）
 ／12.「涼しさ」感を伴う夏の住みこなしプロセスの調査研究（共同、平成30年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部 第52回学術講演会）

＜学会招聘講演＞1.交流会「北の住まいの安心を支える」北の住まいの温熱環境と高齢者の熱環境適応（単独、平成29年7月、日本在宅ケア学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会環境系論文集（1件、日本建築学会）
 ／2.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（環境工学本委員会バイオクライマティックデザイン小委員会主査）
 ／日本建築学会（地球環境本委員会環境ライフスタイル普及小委員会委員）
 ／Low Ex Network（LowEX. Net 委員）
 ／日本建築学会北海道支部（環境工学専門委員会委員）
 ／空気調和・衛生工学会北海道支部（運営委員）

＜学術集会運営＞日本建築学会北海道支部環境工学専門委員会主催 第11回環境工学系・卒業論文発表会（平成29年3月）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本デザイン学会／日本感性工学会／日本看護科学学会／空気調和・衛生工学会／日本公衆衛生学会

＜講演会・講習会活動＞ニセコエコナイトカフェ～冬のほっこり"温活ライフ"～講座講師「自然のリズムを活かす『住みこなし術』温房・涼房のすすめ」（平成29年12月14日、ニセコエコナイトカフェコンソーシアム（ニセコ町・公益財団法人北海道環境財団））
 ／スーパーサイエンスハイスクールSSH 特別実験「ペットボトルハウスで温房・涼房を考える」（平成30年2月16日、北海道旭川西高等学校）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第1回パッシブシステム・市民セミナー「自然エネルギーを利用したパッシブ換気の今、そして未来」「開口部を上手にデザインする?パッシブのヒント・知恵を考える?」（平成29年10月7日、パッシブシステム研究会）
 ／HoPE 11月講座 講師「北海道のポテンシャルを活かす都市・建築のくすがた・かたち」（平成29年11月8日、北海道中小企業家同友会（HoPE）、一般社団法人北海道中小企業家同友会 産学連携研究会）
 ／ジャパンホーム&ビルディングショー2017 住宅性能のミライ「高性能住宅」（平成29年11月15日、一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本能率協会）
 ／これからの建築は何を設え備えるべきか～北海道のクリマデザイン～第3回



「これからの建築は何を設け備えるべきか」北海道の環境情報から読み解く（平成29年11月17日、建築ラウンドテーブル、ピーエス（株）北海道支店）／平成29年度BIS試験講習委員会 委員（更新講習会講師）「超高性能住宅の設備の方向 換気・暖房を中心として」（平成29年12月12日、北海道建築技術協会、一般社団法人北海道建築技術協会）／平成29年度BIS養成講習会（養成講習会 講師）「開口部の計画」・「防暑計画」（平成30年1月18日、北海道建築技術協会、一般社団法人北海道建築技術協会）／第1回学びの会講師「快適性」は創ることができるか？省エネ性の次のステージに向けて（平成30年1月24日、北方建築学びの会、北方建築 学びの会実行委員会）／環境配慮型建築の熱性能と住まい方（住みこなし）調査研究の紹介（平成30年1月31日、クリマデザイン研究会、クリマデザイン研究会）／看護臨床分野に対しての室内温熱環境デザイン面に関する学術的支援（北のケア環境研究会）／特別会員（学術的支援）（特定非営利活動法人外断熱推進会議（EiPC））／建築環境分野専門委員（北海道トップランナーネットワーク構築会議（HTNC））

羽深 久夫

＜学術論文＞1.札幌市円山動物園でのチンパンジーの樹上行動における空間特性（共著、平成29年7月、日本建築学会計画系論文集、82巻、737号、pp.1661-1671）／2.根室市西和田地区における牛舎の小屋組みの構法的特徴（共著、平成29年7月、札幌市立大学、11巻、1号、pp.85-92）／3.都市における高層建築の形態と構成に関する研究（共著、平成29年7月、札幌市立大学、11巻、1号、pp.93-99）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会技術報告集1（1件、日本建築学会）／2.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（日本建築学会北海道支部歴史意匠専門委員会委員）

＜講演会・講習会活動＞NHK新さっぽろ文化講座2017春夏講座 全6回 日本の古代建築 平成29年4月～9月「日本の古代建築に迫るー古代仏寺と古代神社の成立ー」（平成29年4月～9月、NHK文化センター（新さっぽろ教室））／NHK新さっぽろ文化講座2017秋冬講座 全6回 西洋近代建築の胎動 平成29年4月～9月「西洋における近代建築の胎動ーモダン・アーキテクトの成立ー」（平成29年4月～9月、NHK文化センター（新さっぽろ教室））／札幌神社から北海道神宮へ「札幌豊平倫理法人会 モーニングセミナー」（平成29年6月8日、札幌豊平倫理法人会）／NHK新さっぽろ文化講座2017秋冬講座 全6回 西洋近代建築の始まり 平成29年10月～平成30年3月「西洋における近代建築運動の始まりー新しい建築表現への挑戦ー」（平成29年10月～平成30年3月、NHK文化センター（新さっぽろ教室））／NHK新さっぽろ文化講座2017秋冬講座 全6回 日本の古代建築発展 平成29年10月～平成30年3月「日本の古代建築の発展ー平城京から平安京へー」（平成29年10月～平成30年3月、NHK文化センター（新さっぽろ教室））／アジア招提 神社建築からみた札幌神社と北海道神宮「「神社建築からみた札幌神社と北海道神宮」」（平成30年1月27日、アジア招提）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第64回全国建築審査会長会議運営委員会 委員長「第64回全国建築審査会長会議」（平成29年10月26日～27日、全国建築審査会協議会、第64回全国建築審査会長会議）／伝統的建造物群をはじめとする歴史的建造物など地域資源の活用に向けた建築審査会の役割「第64回全国建築審査会長会議」（平成29年10月26日、全国建築審査会協議会、第64回全国建築審査会長会議）／「建築学および建築学関連分野」JABEE審査プログラム審査委員（日本技術者認定機構）／北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座 講義（平成29年7月、北海道教育委員会・北海道建築士会）／札幌芸術の森運営協議会委員（札幌市芸術文化財団）／札幌芸術の森美術館専門員委員（札幌市芸術文化財団）／理事長・事務局（NPO法人北の民家の会）／北海道地区幹事（NPO法人日本民家協会）／君の椅子プロジェクトの推進活動（NPO法人アルテピアッツァ美唄）／藻岩このみ会 理事・評議委員（社会福祉法人藻岩このみ会）／保養センター駒岡運営協議会委員（札幌市環境福祉事業団）

原 俊彦

＜学術論文＞1.地域別将来推計人口とGIS（地理情報システム）のリンク：北海道・札幌市の人口減少、その未来への対応（単著、平成29年6月、札幌市立大学研究論文集、11巻、1号、pp.61-71）／2.人口減少社会に対する政策科学的アプローチ（単著、平成29年8月、計画行政、40巻、3号、pp.3-8）



＜学会発表＞1.人口転換モデルの改良ーポスト人口減少社会への展望ー（単著、平成29年6月、日本人口学会第69回研究大会）／2.地域別将来推計人口のGISへの投影：北海道・札幌市の人口減少、その未来への対応その2（単著、平成29年12月、日本人口学会2017年度第1回東日本地域部会）

＜学会シンポジウム＞1.シンポジウム「東北の人口問題ー過去、現在、そして未来？ー災害と共に生きてきた人々」（座長）（共同、平成29年6月、日本人口学会第69回研究大会）

＜学会研究発表＞1.日本・札幌での取組み：少子高齢化に対応した高齢者ボランティアの推進（単独、平成29年8月、ボランティアサービス国際会議（台中科技大学））／2.世界人口の将来動向と国際ボランティア推進の必要性（単独、平成29年8月、ボランティアサービス国際会議（台中科技大学））

＜学会役員就任状況＞日本人口学会（地域部会・人口学事典編纂・英書刊行担当）／日本社会学会（学会奨励賞選考委員）

＜所属学会・研究会＞日本人口学会／日本社会学会／日本家族社会学会／情報考古学会／

ISA:INTERNATIONAL SOCIOLOGICAL ASSOCIATION／IUSSP:International Union for the Scientific Study of Population／北海道社会学会／日本人口学会東日本地域部会／札幌GIS研究会

町田 佳世子

＜学術論文＞1.英語の冠詞指導を目的とした冠詞体系の構成要素と構造の検討（単著、平成29年7月、札幌市立大学研究論文集、11巻、1号、pp.73－84）

＜調査研究報告書＞1.「こころの授業」が導く子供の学びー2017年度アンケート調査報告書ー（単著、平成30年3月、札幌市立大学）

＜学会発表＞1.企業と大学生それぞれが思い描くコミュニケーション能力の構造（単独、平成29年9月、産業・組織心理学会第33回大会）／2.体験イベントの中での雑談の展開要因：聞き手(参加者)の働きかけに注目して（単独、平成29年9月、日本質的心理学会第14回大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.獨協大学外国語教育研究所紀要（1件、獨協大学外国語教育研究所）

＜学会役員就任状況＞日本コミュニケーション学会北海道支部（監事）／大学英語教育学会北海道支部（研究企画委員）

＜所属学会・研究会＞日本コミュニケーション学会／International Pragmatics Association／一般社団法人 大学英語教育学会／日本質的心理学会／日本語用論学会／産業・組織心理学会／全日本博物館学会

＜講演会・講習会活動＞株式会社アイティ・コミュニケーションズ フレッシュマンコミュニケーションセミナー「コミュニケーションとは」（平成29年4月3日、株式会社アイティ・コミュニケーションズ）／札幌医科大学保健医療学部 保健医療総論における講演「人をつなぐ私たちの営みーコミュニケーションについて考える」（平成29年4月10日、札幌医科大学保健医療学部）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞評議員会にて運営・予算・決算について意見を述べる（一般財団法人札幌市水道サービス協会評議員会委員）

矢部 和夫

＜著書＞1.湿地の科学と暮らし、北のウエットランド大全（共著、平成29年4月、北海道大学出版会、9784832982284）／2.図説日本の湿地（共著、平成29年6月、朝倉書店、9784254180527、pp96－99）

＜学会発表＞1.16年間の長期モニタリングと順応的管理による人工湿地の群落種組成の変遷（共同、平成29年9月、湿地学会第9回大会）／2.気象が湿原のミズゴケ小丘の水挙動および水質形成に及ぼす影響（共同、平成29年9月、湿地学会第9回大会）／3.石狩川下流幌向地区における湿原再生に向けた取り組み（共同、平成29年9月、湿地学会第9回大会）／4.湿原内に生育する矮生ハンノキの萌芽動態と養分利用特性（共同、平成29年9月、湿地学会第9回大会）／5.流入負荷の違いがミズゴケ湿原の栄養塩循環機能に与える影響（共同、平成30年3月、65回日本生態学会大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.Ecological Research（1件、日本生態学会）／2.SCUジャーナル（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞日本湿地学会（研究担当理事）／日本造園学会北海道支部会（日本造園学会北海道支部会運営委員）

＜学術集会運営＞ウエットランドセミナー運営幹事



＜所属学会・研究会＞日本陸水学会／日本生態学会／日本造園学会／応用生態工学会／日本湿地学会
 ＜講演会・講習会活動＞シラネアオイ観察会（滝野すずらん公園）「シラネアオイ博士と歩く「シラネアオイ観察会」」（平成29年5月12日、滝野すずらん校）／春の人工湿地観察会（平岡公園）「春の人工湿地観察会」（平成29年6月18日、札幌市公園緑化協会）／宮の森中学校道徳の授業「外来種の話」（平成29年7月3日、宮の森中学校）／2017サマーアートキャンプ体験学習「2017サマーアートキャンプ」（平成29年7月28日～30日、農業法人風の村）

若林 尚樹

＜調査研究報告書＞1.サマースクール「動物園のお仕事体験」報告と分析（共著、平成29年8月、札幌市立大学デザイン学部若林研究室、pp1-10）／2.主観的評価マップによる動物園体験の把握と分析（共著、平成29年11月、日本動物園水族館教育研究会誌、24巻、pp67-79）／3.金沢動物園「ツノツノだれのツノ!？」報告書（共著、平成29年12月、札幌市立大学デザイン学部若林研究室、pp1-12）／4.飼育動物とその生息環境の特徴をひき出す展示デザイン研究（共著、平成30年3月、札幌市立大学デザイン学部、pp102-117）

＜受賞等＞1.第64回春季研究発表大会 グッドプレゼンテーション賞（平成29年7月、日本デザイン学会）

＜学会発表＞1.「落書きグラフィック」による体験の共有の分析（共同、平成29年7月、日本デザイン学会）／2.展示施設の観覧ルートに沿った主観的評価マップ（共同、平成29年7月、日本デザイン学会）／3.子どもを対象としたセルフワークショップにおける印象評価の実践3（共同、平成29年7月、日本デザイン学会）／4.付箋紙を用いた主観的印象カラー濃度マップでの分析提案（共同、平成29年7月、日本デザイン学会）

＜学会研究発表＞1.動物園来園者の園内での気持ちの変化の分析（共同、平成29年11月、SCU産学官金研究交流会）

＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会第64回春季発表大会ポスターセッションB座長（単独、平成29年7月、日本デザイン学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本感性工学会論文誌（1件、日本感性工学会）／2.デザイン学研究作品集（2件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（評議委員）／アジアデジタルアートアンドデザイン学会日本（理事）

＜学術集会運営＞ADADA JAPAN学術大会／日本デザイン学会第1支部大会

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本感性工学会／こども環境学会／芸術科学会／アジアデジタルアートアンドデザイン学会日本

＜講演会・講習会活動＞「わくわく動物園マップin金沢動物園」（平成29年6月24日、金沢動物園）／「上野動物園トラ大使ワークショップ1」（平成29年6月25日、上野動物園）／「円山動物園わくわく動物園マップ」（平成29年7月8日、円山動物園）／「上野動物園サマースクール」（平成29年7月21日、22日、上野動物園）／「円山動物園わくわく動物園マップ」（平成29年8月11日、円山動物園）／「上野動物園トラ大使ワークショップ2」（平成29年8月15日、上野動物園）／「円山動物園わくわく動物園マップ」（平成29年10月28日、円山動物園）／「ツノツノだれのツノ」（平成29年11月19日、金沢動物園）／「上野動物園トラ大使ワークショップ3」（平成30年1月20日、上野動物園）／「この耳だれの耳」（平成30年2月10日、円山動物園）／「上野動物園トラ大使ワークショップ4」（平成30年2月17日、上野動物園）／「円山動物園わくわく動物園マップ」（平成30年3月24日、円山動物園）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞AIRDOのCIマニュアルの改定「株式会社AIRDO CIマニュアル改定」（平成29年9月～平成30年6月、株式会社AIRDO CSR企画推進室）／就航20周年記念ステッカーのデザインコンペ「株式会社AIR DO 就航20周年「叶える翼」ステッカー」（平成29年12月～平成30年6月、株式会社AIRDO CSR企画推進室）／Webデザイナー教育推進委員会 委員長（平成29年4月～平成30年3月、画像情報教育振興協会）

柿山 浩一郎

＜調査研究報告書＞1.次世代冷蔵庫の操作部研究と評価（平成30年3月、札幌市立大学）

＜学会発表＞1.地域創生デザインの為のGPSロガー開発一試作と試用を通じた設計一（共同、平成29



年9月、日本感性工学会)

〈学会シンポジウム〉1.2017年度 日本デザイン学会第1支部大会「ガクガク連携の成功と失敗」(平成29年10月、日本デザイン学会)

〈論文査読・学会抄録査読〉1.デザイン学研究(2件、日本デザイン学会)

〈学会役員就任状況〉日本デザイン学会(理事) / 日本デザイン学会(春季研究発表大会概要集編集委員会委員) / 日本デザイン学会(研究推進委員会委員) / 日本デザイン学会(評議委員) / 日本感性工学会(論文編集委員会論文編集委員)

〈学術集会運営〉日本デザイン学会第64回春季研究発表大会 / 日本感性工学会 感性フォーラム札幌2018 / 第22回日本統合医療学会(準備)

〈所属学会・研究会〉日本デザイン学会 / 日本感性工学会 / 日本教育工学会

椎野 亜紀夫

〈学術論文〉1.保育施設利用から見た面積狭小公園再評価の手法に関する検討(単著、平成29年5月、ランドスケープ研究Vol.80 No.5、80巻、5号、pp.489-492) / 2.こども環境学会2017年大会報告 分科会A自然と体験活動(単著、平成29年8月、こども環境学研究Vol.13 No.2) / 3.講演会「日本一変わっている花園・陽殖園ーランドスケープ遺産・北の造園遺産ー(共著、平成30年1月、ランドスケープ研究Vol.81 No.4)

〈学会発表〉1.保育施設利用から見た面積狭小公園再評価の手法に関する検討(単独、平成29年5月、H29年度日本造園学会全国大会(神奈川))

〈学会シンポジウム〉1.分科会「自然と体験活動」コーディネーター担当(共同、平成29年5月、2017年度こども環境学会全国大会)

〈論文査読・学会抄録査読〉1.ランドスケープ研究(2件、日本造園学会) / 2.こども環境学研究(1件、こども環境学会)

〈学会役員就任状況〉日本造園学会北海道支部(副支部長)

〈学術集会運営〉2017年度こども環境学会全国大会(北海道) / 2017年度日本都市計画学会全国大会(北海道)

〈所属学会・研究会〉日本造園学会 / 日本都市計画学会 / 日本建築学会 / こども環境学会

武田 亘明

〈その他の論文〉1.地域活性化と市民情報交流の現状(単著、平成29年10月、日本教育工学会、JSET17、4号、pp.77-82)

〈学会研究発表〉1.社会に開かれた教育課程とこれからの学びのデザイン(単独、平成30年3月、日本教育工学協会「教育の情報化」実践セミナー)

〈学会座長就任状況〉日本教育工学会全国大会島根大会(単独、平成29年9月、日本教育工学会) / 日本教育工学協会全国大会和歌山大会(単独、平成29年11月、日本教育工学協会)

〈学会役員就任状況〉日本工学協会(理事) / 教育とコンピュータ利用研究会(副会長・北海道支部長)

〈所属学会・研究会〉日本教育工学会 / 日本教育工学協会 / 情報処理学会 / 北海道中国哲学会 / 教育とコンピュータ利用研究会

〈専門職者・企業・展覧会等への支援〉「地域を見守る住民の集い」講演「情報の安全安心と地域教育力」(2017年7月20日、苫前町・苫前町教育会・苫前町防犯協会・苫前町青少年問題協議会・苫前町地域教育協議会) / 全国中学高校Webコンテスト「第二次審査員」(平成29年12月、特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会)

張 浦華

〈作品発表〉1.配食サービスのうつわ(単独、平成29年7月、北洋銀行ものづくりテクノフェア(アクセス札幌)) / 2.Tea bow(単独、平成29年9月、Asia Network Beyond Design 東京2017、東京工芸大学) / 3.MAGNOLIA LEAF DISH(単独、平成29年10月、Asia Network Beyond Design WENZHOU 2017, Vison Art Gallery, Wenzhou University college of Fine and Design, China) / 4.LIPPED JUG(単独、平成29年10月、Asia Network Beyond Design Yuniln 2017, Art Center,



National Yunlin University of Science and Technology, Taiwan) / 5.花瓶 (単独、平成29年10月北星信用金庫 ウィンドウギャラリー) 胡桃鉢 (単独、平成29年10月、北星信用金庫 ウィンドウギャラリー) / 6.大鉢 (単独、オオバ皿 (平成29年11月、北海道陶芸会展 (ギャラリー大通美術館)) / 7.MAGNOLIA LEAF DISH WITH FLOWER PATTERN (単独、平成29年12月、Asia Network Beyond Design ソウル2017, REAM GALLERY at DREAM FOREST ART CENTER, Seoul, Korea) / 8.配食サービスのうつつわ (単独、平成30年1月、北海道新聞本社イベントスペース) / 9.Tea bowl with colorfull twill weave (単独、平成30年3月、Asia Network Beyond Design 2017ミュンヘン特別展 (Museum Fünf Kontinente))

<学会招聘講演> 1.International Forum on New Concept in Contemporary Asian Design Education (単独、平成29年6月、武漢理工大学)

<学会研究発表> 1.配食サービスにおける新たな食事スタイルの提案 (平成29年6月、北洋銀行ものづくりテクノフェア (アクセス札幌)) / 2.プチビュッフェスタイル配食システムの提案 (平成29年11月、SCU産学官金研究交流会)

<学会役員就任状況> 北海道陶芸作家協会 (理事) / アジアネットワークビヨンドデザイン 日本 (特任理事)

<学術集会運営> 感性フォーラム札幌2018

<所属学会・研究会> 日本デザイン学会 / 日本感性工学会 / 北海道陶芸会 / アジアネットワークビヨンドデザイン 日本

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 第50回北海道陶芸作家協会展の運営企画 (平成29年4月、北海道陶芸会) / 第50回北海道陶芸作家協会展印刷物デザイン (平成29年6月、北海道陶芸会) / 2017 アジアネットワークビヨンドデザイン国際展 (平成29年9月、アジアネットワークビヨンドデザイン (ANBD)) / 2017 アジアネットワークビヨンドデザイン国際展記念講演 翻訳 (平成29年9月9日、アジアネットワークビヨンドデザイン (ANBD))

藤木 淳

<他大学紀要> 1.Primitive Order—組成される感覚/世界 (共著、平成29年12月、AMCJournal vol.2、東京藝術大学芸術情報センター発行、2巻、2017号、pp.34-49)

<作品発表> 1.OLE Coordinate System (単独、平成29年5月、みやざきアートセンター企画展「不可思議の体験展—藤木淳 個展—」) Incompatible BLOCK他 (単独、平成29年5月、みやざきアートセンター企画展「不可思議の体験展—藤木淳 個展—」) / 2.fairyer (単独、平成29年5月、「花の芸術祭」展覧会企画展示『花の妖精たち』、ハウステンボス美術館) / 3.OLE Coordinate System (単独、マテリアライゼーションシリーズ他 (単独、平成29年7月、「イリュージョンの科学とアート展」、熊本県立美術館) / 4.『ゲームキョウカイ』の修復プロジェクト共著 (共同)、平成29年10月、東京都現代美術館企画展「MOTサテライト 2017秋 むすぶ風景」、東京都現代美術館サテライト会場) / 5.ethroid共著 (共同) 平成29年11月、SIGGRAPH Asia 2008 Art Gallery) / 6.非現実的な実写映像生成のための方法論の研究 (単独、平成29年12月、東京藝術大学芸術情報センター主催「N/O/W/H/E/R/E — ニューメディアの場所(ユートピア)をめぐる」) in-side-out他 (単独、平成29年12月、東京藝術大学芸術情報センター主催「N/O/W/H/E/R/E — ニューメディアの場所(ユートピア)をめぐる」) / 7.P055E5510N (単独、cellroid他 (単独、平成30年1月、文化庁メディア芸術祭愛知展) / 8.作品集映像 (単独、平成30年1月、「札幌市立大学のアイデア展—デザインと看護でできること—」、北海道新聞社本社1階イベントスペース「DO-BOX」)

<特許・意匠登録> 色表示モジュール及び立体構造物 (平成29年8月)

<受賞等> 1.第21回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品選出 (平成30年3月、文化庁 / 文化庁メディア芸術祭実行委員会)

<学会招聘講演> 1.ethroid (単独、平成29年11月、siggraph asia)

<学会役員就任状況> ADADA Japan 2017 (プログラム委員)

<所属学会・研究会> 日本バーチャルリアリティ学会

<講演会・講習会活動> アーティストトーク (平成29年5月27日、みやざきアートセンター) / ワークショップ「プログラミングにチャレンジ!—つくってみよう『POSSESSION』—」 (平成29年5月27日、みやざきアートセンター) / 講演「脳内空間の設計」 (平成29年7月16日、イリュージョンの科



学とアート展実行委員会) /ワークショップ「放課後の学び場/夏休みプログラミングクラス」(平成29年7月28日、8月4日、8月21日、Cocoon Parents Square) /アーティストトーク(平成29年10月14日、東京都現代美術館) /アーティストトーク「第23回学生CGコンテスト 部門別トークイベント(アート部門)」(平成30年2月16日、CGアーツ) /アーティストトーク「第23回学生CGコンテスト パフォーマンス・インタラクティブアート・インスタレーショントーク」(平成30年2月17日、CGアーツ)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>CG-ARTS主催学生CGコンテスト評価員として作品審査をおこなった(平成29年10月24日~11月8日、CGアーツ)

松井 美穂

<学会発表>1. Queer Eyes: Cross-Gendering, Cross-Dressing, and Cross-Racing Miss Amelia Amelia (単独、平成29年7月、Carson McCullers in the World: A Centenary Conference)

<学会シンポジウム>1. 戦争のメンバー—第二次世界大戦とCarson McCullers (単独、平成29年12月、日本アメリカ文学会北海道支部)

<論文査読・学会抄録査読>1. アメリカ文学(4件、日本アメリカ文学会) / 2. 札幌市立大学紀要(1件)

<学会役員就任状況>日本アメリカ文学会北海道支部(幹事) / 日本アメリカ文学会(編集委員)

<所属学会・研究会>日本英文学会 / 日本アメリカ文学会 / 日本カナダ文学会 / 日本ウィリアム・フォークナー協会 / 日本英文学会北海道支部 / 日本アメリカ文学会北海道支部 / アメリカ学会 / Carson McCullers Society / Faulkner Society

三谷 篤史

<作品発表>1. 高齢者の健康を守る, 看護基礎技術教育用口腔ケアシミュレータ(共同、平成29年8月、イノベーション・ジャパン2017)

<特許・意匠登録>車椅子用肘掛けクッション(平成29年9月) / 車椅子用クッション(平成29年9月)

<学会発表>1. 口腔ケアシミュレータモデルの開発 - 現場が期待することの分析(共同、平成29年4月、第14回口腔ケア学会) / 2. Development of Visual Memory Training Tool Based on Mechatronics System Embedded Building Blocks(共同、平成29年7月、IEEE AIM2017) / 3. Educational effectiveness of robot contest for students in design education(単独、平成29年9月、E&PDE2017) / 4. 老年期と青年期の女性における歩行時に身体に生じる振動の比較(共同、平成29年10月、第4回看護理工学会) / 5. Development of Oral Care Simulator for Fundamental Technical Education in Nursing(共同、平成30年3月、WCSM2018)

<論文査読・学会抄録査読>1. IEEE ROBIO2017(3件、IEEE) / 2. 札幌市立大学紀要(1件) / 3. WCICA2018(4件、IEEE) / 4. Mercon2018(1件、IEEE) / 5. sensor2017(3件、IEEE)

<学会役員就任状況>日本機械学会(ロボティクス・メカトロニクス部門第2地区技術委員会幹事) / 精密工学会(広報情報専門部会委員) / 精密工学会北海道支部(商議員) / 日本トライボロジー学会(北海道トライボロジー研究会主査)

<学術集会運営>精密工学会2018年度秋季全国大会 / 第22回日本統合医療学会学術集会 / 感性フォーラム札幌2018 / 精密工学会北海道支部学術講演会

<所属学会・研究会>日本機械学会 / 日本ロボット学会 / 計測自動制御学会 / 日本デザイン学会 / 日本感性工学会 / アメリカ電気電子学会(IEEE) / 看護理工学会 / 北海道トライボロジー研究会

<講演会・講習会活動>もいわ自由学校「走れ! ロボットカー」(平成29年8月4日、もいわ地区センター)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>道内のトライボロジー研究者対象の会社見学会を実施「平成29年第1回研究会」(平成29年6月28日、北海道トライボロジー研究会) / 国際福祉機器展2017における展示活動への支援(平成29年9月27日~29日、フィールド・クラブ) / 海外観光客向けランプシェードのデザイン協力(平成29年11月7日~12月20日、清水勸業株式会社) / 口腔ケアシミュレータに関するレクチャー「アスティ歯科クリニック忘年勉強会」(平成29年12月27日、アスティ歯科クリニック) / 口腔ケアシミュレータに関するレクチャー(平成30年3月27日、St George's University)



Hospitals NHS Foundation Trust) / 口腔ケアシミュレータに関するレクチャー (平成30年3月29日、Public Health Wales) / サッポロ・ロボットコーナーにおける作品等展示 (平成29年4月～平成30年3月、札幌市青少年科学館)

山田 信博

<著書> 1. 福祉転用による建築・地域のリノベーション (共著、平成30年3月、学芸出版社、4761532386、pp52-53)
 <受賞等> 1. 大会デザイン研究発表賞 (平成29年9月、日本建築学会)
 <学会発表> 1. S歯科医院のデザイン (単独、平成29年9月、日本建築学会)
 <所属学会・研究会> 日本建築学会 / 北海道都市地域学会 / 日本居住福祉学会
 <講演会・講習会活動> 低炭素コミュニティ×モビリティシンポジウム (平成29年10月21日) 「地域福祉が求めるコミュニティ」 (平成29年10月21日、特定非営利活動法人 エコ・モビリティ サッポロ) / モビリティから考える真駒内まちづくりシンポジウム (平成29年10月22日) 「真駒内エリアのアクセス」 (平成29年10月22日、特定非営利活動法人 エコ・モビリティ サッポロ)
 <専門職者・企業・展覧会等への支援> 地域主導型共生兼社会的弱者対策先行モデル開発事業 (平成29年10月10日、エコモビリティさっぽろ) / 札幌受付センターコンペの取りまとめ、審査委員長 (平成29年11月25日、SCSKサービスウェア) / 真駒内地域におけるまちづくりの検討に係る協議会

山田 良

<著書> 1. 北欧文化事典 (共著、平成29年10月、丸善出版、978-4-621-30171-5、pp107-110、122-123)
 <作品発表> 1. 桑園ヴィレッジ (平成29年6月) / 2. ポンペツ芸術要塞 (平成29年8月) / 3. Rovaniemi, Environmental Art Project (平成29年9月) / 4. レラ・コタンプロジェクト (平成30年2月) / 5. 風の家 (平成30年3月)
 <受賞等> 1. World Architecture News Awards グランプリ (平成30年2月、World Architecture News)
 <学会発表> 1. あるはずのない道 / 富内線 (平成29年9月、環境芸術学会) / 2. 風の家 (平成29年9月、アートミーツケア学会)
 <学会座長就任状況> 建築作品発表会 (平成29年11月、日本建築学会)
 <論文査読・学会抄録査読> 1. 環境芸術 (5件、環境芸術学会)
 <学会役員就任状況> 環境芸術学会 (北海道支部長) / 北海道芸術学会 (理事) / 日本建築学会 (作品選集委員) / 日本建築学会 (設計競技審査委員会)
 <所属学会・研究会> 環境芸術学会
 <講演会・講習会活動> 景観まちづくり塾 / フィンランド国際ワークショップ / 伊達市廃校再利用ワークショップ
 <専門職者・企業・展覧会等への支援> 新築病院のデザイン指導 (札幌溪仁会病院) / HKデザインアワード企画および審査委員長 (北海鋼機株)

石田 勝也

<作品発表> 1. Space Moere (共同、平成29年8月、札幌国際芸術祭 (ARTSAT×SIAF Lab)) / 2. 沼紋 (共同、平成29年8月、札幌国際芸術祭 (大黒淳一×SIAF Lab))
 <専門職者・企業・展覧会等への支援> HBCアナウンサーによる親子向け絵本朗読会「よみドキッ」 (平成30年2月25日、北海道放送株式会社)

大島 卓

<学術論文> 1. 近代化産業遺産としての認識に向けた農畜産業施設の歴史的展開に関する研究 (単著、平成29年10月、ランドスケープ研究 (オンライン論文集)、10巻、pp168-175)
 <学会発表> 1. 福島県岩瀬牧場にみる歴史的農畜産業施設の空間的特性の形成過程 (単独、平成29年5月、平成29年度日本造園学会全国大会) /
 2. 北海道七重官園の空間的特徴に関する研究 (単独、平成29年10月、日本造園学会北海道支部大会)



<学術集会運営> 日本造園学会北海道支部大会
 <所属学会・研究会> 公益社団法人日本造園学会

大瀨 一博

<調査研究報告書> 1.平成29年度 受託研究報告書「ユニバーサルデザイン視点からの円山動物園におけるアプローチデザイン研究」（共著、平成30年2月、札幌市立大学、p20-21を除く全ページ）
 <学会役員就任状況> 日本感性工学会北海道支部（幹事：会計担当）
 <学術集会運営> 感性フォーラム札幌2018／日本感性工学会北海道支部 学生発表会
 <所属学会・研究会> 電子情報通信学会／日本教育工学会／日本感性工学会／日本医療情報学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援> 札幌市長グリーンディングカード デザイン審査会「札幌市長グリーンディングカード デザイン審査会」（平成29年10月27日、札幌市国際部）／展示パネル制作協力「産学官金連携交流会」（平成29年11月29日、株式会社伊藤塗工部、札幌市立大学）／イベントで使用するパネル制作協力「70（ななまる）マルシェ」（平成30年1月27日～28日、札幌の美しい景観を考える会）／所属メンバーへのソフトウェア利用に関する個別指導等（随時、札幌イメージコーディネート研究会）

片山 めぐみ

<学術論文> 1.オープンスペースでのクローニングに注目したひとり空間の分析:パーソナルスペースをしつらえる家具の提案に向けて（共著、平成30年2月、日本建築学会技術報告集、24巻、56号、pp.323-328）
 <調査研究報告書> 1.シニアが活躍する地域づくりに関する調査研究報告書（共著、平成29年12月、公益財団法人北海道市町村振興協会）
 <学会発表> 1.拡張キャンパス型地域創生デザインの概念（平成29年6月、日本デザイン学会研究発表大会）／2.コミュニティレストランにおけるソーシャルキャピタルの醸成（平成29年11月、日本世代間交流学会大会）
 <論文査読・学会抄録査読> 1.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）／2.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）／3.デザイン学研究（3件、日本デザイン学会）
 <学会役員就任状況> 日本建築学会（都市計画委員）
 <学術集会運営> 日本建築学会北海道支部研究会／JSAI2017（人工知能学会2017年度大会）「仕掛学OS」
 <所属学会・研究会> 日本デザイン学会研究発表大会／日本デザイン学会
 <講演会・講習会活動> 倫理法人会札幌主催講演会「デザインの視点を地域貢献に～ソーシャルビジネスのススメ」（平成30年2月8日、倫理法人会）

金 秀敬

<学術論文> 1.Towards Enhanced Affective Design: Rethinking the Notion of Design（共著、平成29年7月、IOP Conference Series: Materials Science and Engineering、234巻、1号、pp.1-6）
 ／2.Design for Transformation by Minding the Gap between Visual and Olfactory Perception（単著、平成29年10月、The Proceedings of World Design Summit）
 ／3.アイデアグッズに着目した好みに影響する評価要素に関する研究（共著、平成30年2月、日本感性工学会集）
 ／4.Designing User Experience Focused on Multimodal Perception（単著、平成30年3月、The Proceedings of Kansei Emotion & Engineering Research、ISBN:978-91-7685-314-6、pp454-463）
 ／5.拡張キャンパス型地域創生デザインの試行「ツーリズム」（平成30年6月）（共著、平成30年3月、日本デザイン学会集、DOI: https://doi.org/10.11247/jssd.65.0_538）
 ／6.エゴグラムに見るアートプロジェクト型ワークショップの効果（平成30年6月）（共著、平成30年3月、日本デザイン学会集、DOI: https://doi.org/10.11247/jssd.65.0_138）
 ／7.地域創生デザインの為のGPSロガーの試用と動作評価（平成30年6月）（共著、平成30年3月、日本デザイン学会集、DOI: https://doi.org/10.11247/jssd.65.0_144）
 ／8.Enhancing User Experience with Embodied Cognition（平成30年10月）（単著、平成30年3月、The Proceedings of IHSED）
 <調査研究報告書> 1.「まちの健康応援室」有資格ボランティアとの協働による健康支援活動の検証



(共著、平成30年3月、札幌市立大学研究論文集) / 2. 「知覚情報間「干渉構造」に着目した「マルチモーダル評価モデル」提案に関する実証研究」H29年度科学研究実績報告書(平成30年5月)(単著、平成30年3月、独立行政法人日本学術振興会) / 3. 「「情報干渉」に着目した、複数知覚情報の検証と応用方法に関する研究」平成29年度公立大学法人札幌市立大学(個人研究)成果報告書(平成30年4月)(単著、平成30年3月、公立大学法人札幌市立大学) / 4. 「「拡張キャンパス型地域連携」による過疎市町村の自律的創生デザイン研究」H28年度科学研究実績報告書(平成30年5月)(共著、平成30年3月、独立行政法人日本学術振興会)

＜学会発表＞1.Design for Transformation by Minding the Gap between Visual and Olfactory Perception(単独、平成29年10月、World Design Summit) / 2. アイデアグッズに着目した好みに影響する評価要素に関する研究(共同、平成30年2月、日本感性工学会北海支部) / 3. Designing User Experience Focused on Multimodal Perception(単独、平成30年3月、KEER) / 4. 拡張キャンパス型地域創生デザインの試行「ツーリズム」(共同、平成30年3月、日本デザイン学会(平成30年6月)) / 5. エゴグラムに見るアートプロジェクト型ワークショップの効果(共同、平成30年3月、日本デザイン学会(平成30年6月)) / 6. 地域創生デザインの為のGPSロガーの試用と動作評価(共同、平成30年3月、日本デザイン学会(平成30年6月)) / 7. Enhancing User Experience with Embodied Cognition(単独、平成30年3月、IHSED(採択済み))

＜学会研究発表＞1. 有資格ボランティアと大学教員の協働による健康支援活動ー「まちの健康応援室」の取り組みー(共同、平成29年8月、学内研究交流会) / 2. 「情報干渉」に着目したモノコト評価指標の構築(単独、平成29年8月、学内研究交流会) / 3. ACP国際WS成果報告(平成30年6月)(共同、平成30年3月、オープンキャンパス)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. The Proceedings of E&PDE(3件、E&PDE) / 2. International Journal of Affective Engineering(平成29年1月)(1件、日本感性工学会) / 3. 日本感性工学会の論文(1件、日本感性工学会)

＜学術集会運営＞日本感性工学会北海道支部 / デザイン学会第1支部大会

＜所属学会・研究会＞The Design Society / The Design Principles&Practices Research Network / 日本デザイン学会 / 日本感性学会

小宮 加容子

＜作品発表＞1. かたるべの森プロジェクト紹介(共同、平成29年10月、札幌市立大学・北海道立総合研究機構 知活ゼミナール 研究活動展)

＜受賞等＞1. 第10回キッズデザイン賞復興支援デザイン部門 遊びのワークショップ「イロイロカタチ」(平成29年8月、キッズデザイン協議会)

＜学会発表＞1. 色と形から想像し発展させる構成遊び「イロイロカタチ」の活動報告(共同、平成29年6月、日本デザイン学会第63回研究発表会) / 2. 思いやりの気持ちを育む遊び「たいようキラキラ花さかキッズ」の活動報告(共同、平成29年6月、日本デザイン学会第63回研究発表会)

＜学会研究発表＞1. パーツの色や形から見立てたものを組み立てる遊び「イロイロカタチ」の活動報告(共同、平成29年11月、SCU産学官金研究交流会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. デザイン学研究(1件、日本デザイン学会)

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会(春季研究発表大会概要集編集委員会)

＜所属学会・研究会＞ヒューマンインタフェース学会 / 日本科学看護学会 / 日本リハビリテーション工学協会 / 日本機械学会 / 日本福祉のまちづくり学会 / 玩具福祉学会

須之内 元洋

＜作品発表＞1. NMAライブビデオアーカイブ(共同、平成29年8月、札幌国際芸術祭2017)

＜学会発表＞1. Predictive autocomplete tool for orchid's scientific name using open web API to support horticultural communities and activities(単独、平成29年11月、WOC22)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. DAFx17(1件、DAFx) / 2. SCU紀要(1件)

＜所属学会・研究会＞Association for Computing Machinery / 情報処理学会 / 芸術科学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイブ企画・構築支援(みずのき美術館) / 福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイブ企画・構築支援



(軀の津ミュージアム) / 福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイブ企画・構築支援 (はじまりの美術館) / 陶磁器デザイナー森正洋氏のデジタルアーカイブ構築アドバイス・支援 (合同会社森正洋デザイン研究所) / アートプロジェクト活動のアーカイブ企画・運用支援 (NPOアートフル・アクション) / アートとリサーチセンターの運営支援、ボランティア運営システムの構築など (札幌国際芸術祭実行委員会) / アール・ブリュットアーカイブに関するフォーラムの運営・モデレーターなど (日本財団) / 天神山アートスタジオのウェブ広報支援 (一般社団法人 AISプランニング) / ラジオ番組の選曲企画・選評 (株式会社QON)

福田 大年

＜調査研究報告書＞1.飼育動物とその生息環境の特徴をひき出す展示デザイン研究－北方圏ゾーンのランドデザインと園内施設のサインデザインの監修－ (共著、平成30年3月、札幌市立大学、pp50－69)

＜作品発表＞1. Tap Behavior Toolkit (共同、平成30年2月、Tap Behavior 2018)

＜学会発表＞1. 多様な当事者が参加するデザイン活動を活性化させるためのスケッチ活用に関する考察 (共同、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季研究発表大会) / 2. 参加型デザインの実践による当事者とのアイデアの共創 (共同、平成29年7月、日本デザイン学会第64回春季研究発表大会) / 3. 参加型デザインを用いた未来の暮らしの創出とデザイン手法の考察 (共同、平成29年10月、2017年度日本デザイン学会秋季企画大会) / 4. 参加型デザインを用いた未来の暮らしの創出とデザイン手法の考察 (共同、平成29年12月、第1回共創学会年次大会)

＜学会研究発表＞1. tap behavior プロジェクト－アナログ素材とデジタル技術を組み合わせ、地域資源を「発掘、創出、楽しむ」ことを喚起するモノ・コトづくり－ (単独、平成29年11月、SCU産学官金研究交流会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本デザイン学会2018年度作品集 (2件、日本デザイン学会)

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会 (第1支部会平成28・29年度幹事) / 日本デザイン学会 (平成28・29年度評議員)

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会 / ヒューマンインタフェース学会 / 日本福祉のまちづくり学会 / 情報文化学会 / 共創学会

＜講演会・講習会活動＞第1回円山動物園わくわく動物園マップ (平成29年7月8日、札幌市立大学) / 第2回円山動物園わくわく動物園マップ (平成29年8月11日、札幌市立大学) / 第3回円山動物園わくわく動物園マップ (平成29年10月28日、札幌市立大学) / この耳だれの耳 (平成30年2月10日、札幌市立大学) / 第4回円山動物園わくわく動物園マップ (平成30年3月24日)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「オーラルケア事業創出プロジェクトにおけるリサーチおよびサービスプロトotyping業務」にかかるリサーチ分析 (平成29年3月～6月、9月～12月、株式会社アイ・エム・ジェイ) / 財団施設配布物のフッターデザインの制作 (平成29年7月～8月、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団) / 自主事業におけるマーケティング支援 (平成29年12月～平成30年3月、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団)

松永 康佑

＜受賞等＞1. 研究奨励賞 (平成29年11月、ADADA Japan 2017) / 2. 研究奨励賞 (平成29年11月、ADADA Japan 2017) / 3. 研究奨励賞 (平成29年11月、ADADA Japan 2017) / 4. 研究奨励賞 (平成29年11月、ADADA Japan 2017)

＜学会発表＞1. 二次元セルアニメにおける要素を付帯した三次元CG 表現 (共同、平成29年11月、ADADA Japan 2017) / 2. 高齢者のロコモ予防を目的としたトレーニングゲームの開発 (共同、平成29年12月、ADADA Japan 2017) / 3. 物理挙動を付加した巨大な人型ロボットのキャラクターアクション (共同、平成29年12月、ADADA Japan 2017) / 4. 2.5次元空間 (共同、平成29年12月、ADADA Japan 2017) / 5. in:dark－インダーク (共同、平成29年12月、ADADA Japan 2017)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. ADADA International Journal (4件、ADADA) / 2. 札幌市立大学紀要 (1件)

＜学術集会運営＞ADADA Japan 2017

＜所属学会・研究会＞ADADA学会 (アジアデジタルアートアンドデザイン学会)



金子 晋也

＜学術論文＞1.函館市西部地区における町家型戸建住宅の構成（共著、平成29年6月、SCU journal of Design & Nursing、1巻、11号、pp.41-46）／2.根室市西和田地区における畜舎の小屋組みの構法的特徴（共著、平成29年6月、SCU journal of Design & Nursing、1巻、11号、pp.85-92）／3.都市における高層建築の形態と構成に関する研究（共著、平成29年6月、SCU journal of Design & Nursing、1巻、11号、pp.93-99）／4.ARRANGEMENT AND TERMINOLOGY OF THE MAIN STRUCTURAL MEMBERS OF THE UNDERSTRUCTURE IN JAPANESE AND BRITISH VERNACULAR HOUSES（共著、平成29年10月、日本建築学会計画系論文集、740号、pp.2553-2563）

＜調査研究報告書＞1.北海道過疎地域における地域包括ケアからみたまちづくりのあり方に関する基礎研究（共著、平成29年8月、札幌市立大学）／2.生活表象からみた都市住宅地の水環境に配慮した外構のあり方（共著、平成29年12月、住総研、44巻、pp.73-84）／3.地域資源を活用した都市空間におけるストリートファニチャーの研究と計画－西2丁目地下歩道の賑わいを目的としたストリートファニチャー（単著、平成30年2月、札幌市立大学）／4.COC最終成果報告書（共著、平成30年3月、札幌市立大学、pp.54-57）

＜学会発表＞1.羅臼町カモイウンベ地区における漁業小屋の空間構成（共同、平成29年9月、日本建築学会）／2.日英の伝統民家架構における広間・ホールと隣接部分の関係 日本と欧米諸国における木造建築構法の変遷過程に関する比較研究 その4（共同、平成29年9月、日本建築学会）／3.北海道の過疎地域に在住する高齢者の生活実態 A市の場合（共同、平成29年10月、北海道公衆衛生学会）

＜学会研究発表＞1.北海道過疎地域における地域包括ケアからみたまちづくりのあり方に関する基礎研究（共同、平成29年8月、札幌市立大学学内研究交流会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会論文集（1件、日本建築学会）／2.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）／3.SCU journal of Design & Nursing（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（計画委員）

＜学術集会運営＞日本建築学会木造建築構法小委員会研究会／日本建築学会建築計画ワーキング比較木造建築研究会

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／芸術工学会／日本生活学会／在宅ケア学会／NPO木の建築フォーラム

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「学童保育所の計画」（平成29年4月～8月、社会福祉法人岳州会 めぐみ保育園）／札幌市立大学デザイン学部休憩施設に関するデザイン監修「休憩施設に関するデザイン監修」（平成29年4月～9月、武部建設）／北の民家の会における講演「民家再生に学ぶ」（平成29年6月17日、北の民家の会）／水環境ワークショップ「水環境ワークショップ」（平成29年8月3日～4日、水環境研究会）／古民家再生計画に関するデザインアドバイス「古民家再生計画に関するアドバイス」（平成29年8月～9月、厚真町）／ねむる健康保健まつり「ねむる健康保健まつり」（平成29年9月3日、根室市）／SCSK札幌受付空間コンペ審査委員「SCSK札幌受付空間コンペ」（平成29年11月25日、SCSKサービスウェア）／ストリートファニチャー設置に関するデザイン監修（平成30年3月、札幌市土木課）／「簾舞地区のロゴマーク活用」（平成30年3月22日～30日、簾舞まちづくり協議会）

矢久保 空遥

＜調査研究報告書＞1.次世代冷蔵庫の操作部研究と評価（平成30年3月、札幌市立大学デザイン学部）

＜学会発表＞1.地域創生デザイン為GPSロガー開発 試作と試用を通じた設計（共同、平成29年9月、第19回日本感性工学会）／2.拡張キャンパス型地域創生デザインの概念（共同、平成29年6月、日本デザイン学会 第64回春季研究発表大会）

＜学術集会運営＞日本感性工学会 感性フォーラム札幌

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞ゴムを用いた北海道土産の企画立案（株式会社ミツウマ）／新たな教育体制に適応した什器デザインの学生コンペ実施に係る諸業務（イチムラ株式会社）／冷蔵庫のユーザインターフェースの評価・デザイン（三菱電気）



看護学部

樋之津 淳子

＜学会発表＞1.看護基礎教育の講義に中堅看護師が参画したことによる学生の教育効果 第1報 看護過程論初回講義の聴講から（共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会）／2.看護基礎教育に中堅看護師が参加したことによる学生の教育効果 第2報 援助的人間関係論演習場面の見学から（共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会）／3.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第1報直後のグループディスカッションから（共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会）／4.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第2報 研修後1か月の研修参加者によるグループインタビュー結果から（共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会）／5.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第3報 看護師長へのインタビューから（共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会）／6.同一姿勢保持時の苦痛に対する介入（第1報）－足浴の効果－（共同、平成29年8月、日本看護研究学会第43回学術集会）／7.同一姿勢保持時の苦痛に対する介入（第2報）－温罨法の効果の持続性－（共同、平成29年8月、日本看護研究学会第43回学術集会）／8.看護コンソーシアム構築に向けて方策を探る-大学と医療施設のつながりから看護職を支援するために-（共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会）／9.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果と期待－看護管理者の視点から－（共同、平成29年10月、日本看護学会（看護管理））

＜学会座長就任状況＞看護後術教育とテクノロジー（看護理工学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護人間工学研究誌（2件、日本人間工学会看護人間工学部会）／2.日本看護研究学会（2件、日本看護研究学会）／3.日本看護技術学会（1件、日本看護技術学会）／4.第35回日本看護科学学会学術集会講演集（5件、日本看護科学学会）

＜学会役員就任状況＞日本看護技術学会（評議員）／看護理工学会（評議員・監事）／日本看護研究学会（北海道地方会役員）／日本看護研究学会（評議員）／日本人間工学会看護人間工学部会（総務）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本人間工学会／日本人間工学会看護人間工学部会／看護理工学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本看護技術学会／日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道看護協会継続教育のあり方検討委員会委員（北海道看護協会）／研究会の運営委員、意見交換（北のケア環境研究会）

松浦 和代

＜学術論文＞1.NICUにおける入院児の親性に対するエキスパート看護師のアセスメントの視点と看護（共著、平成29年4月、日本新生児看護学会誌、23巻、1号、pp.9-15）／2.小児看護OSCEの取組みの実態と研修会ニーズに関する調査（共著、平成30年3月、一般社団法人日本看護学教育学会、27巻、3号、pp.29-37）

＜調査研究報告書＞1.小児用木製病室ユニットに関する感応評価第2報（共著、平成30年2月、札幌市立大学看護学部）

＜その他の論文＞1.病院の木質化に期待できること（単著、平成29年10月、医療福祉建築、197巻、p.9）

＜作品発表＞1.日本看護管理学会企業展示・小児用木製病室ユニット（平成29年10月）

＜学会発表＞1.小児看護OSCE研修会開催後の結果とネットワークの活用に向けた調査（共同、平成29年8月、日本小児看護学会第27回学術集会）／2.広域医療圏における新生児集中ケア認定看護師間の地域ネットワーク構築に関する意識調査 第1報（共同、平成29年10月、第27回日本新生児学会学術集会）／3.広域医療圏における新生児集中ケア認定看護師間の地域ネットワーク構築に関する意識調査 第2報～看護師長への質問紙調査より～（共同、平成29年10月、第27回日本新生児学会学術集会）／4.Health Education that Breaks Through Language Barriers:Prototyping and Evaluation of Childcare-related ICT Self Learning Resource（共同、平成29年10月、IASDR2017conference）

＜学会シンポジウム＞1.10代の生と性を守る教育実践（第52回北海道学校保健学会）

＜学会座長就任状況＞小児看護（平成29年8月、日本小児看護学会第27回学術集会）／小児看護（平成29年12月、日本看護科学学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本小児看護学会学術集会講演集（5件、日本小児看護学会）／2.日本



看護科学学会学術集会講演集（5件、日本看護科学学会）／3.日本糖尿病教育・看護学会学術集会講演集（4件、日本糖尿病教育・看護学会）／4.日本小児看護学会誌（1件、日本小児看護学会）／5.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞日本小児看護学会（評議員）／日本看護科学学会（社員（代議員））／全国病弱教育研究会（北海道ブロック世話人）／北海道成育看護研究会（理事長）／北海道学校保健学会（評議員）／北海道小児保健研究会（幹事）

＜学術集会運営＞第96回北海道医学大会 学校保健分科会第52回北海道学校保健学会／第29回日本小児看護学会

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本学校保健学会／日本小児保健協会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／日本母性衛生学会／日本看護管理学会／日本新生児看護学会／北海道学校保健学会／北海道成育看護研究会／北海道小児保健研究会

＜講演会・講習会活動＞(株)クレオテック ACU学びシェアキッズワークショップ「小児看護師の仕事にチャレンジ！」（平成29年11月23日、株式会社クレオテック）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞実地指導者研修講義「実地指導研修」（平成29年6月16日・2日間、札幌医科大学）／2017年度研究会開催への支援「子どもの貧困」（2017年9月1日、北海道成育看護研究会）／病室木質インフィル試作品企業展示「木質化病室」（平成29年10月13日・2日間、渡島地域病院木質化検討委員会）／子どもの権利、倫理的問題、児童虐待の防止策や対応策「小児看護研修」（平成29年10月25日・2日間、手稲溪仁会病院）

宮崎 みち子

＜学会発表＞1.日本における児童虐待と医療ケアー医療ネグレクトをめぐる法制度の動向ー（共同、平成29年5月、2017国際看護師協会4年毎大会）／2.助産師教育におけるOSCE:分娩介助（共同、平成29年6月、第31回国際助産師協会3年毎大会）／3.性暴力被害者の健康保護と刑法改正の動き（共同、平成29年8月、第23回世界医事法学会）／4.性暴力被害者支援センター北海道SACRACHーセンター開設4.5年間の活動実態ー（共同、平成29年8月、第36回日本思春期学会）／5.「装着型産褥子宮モデル」を活用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果（共同、平成29年10月、第58回日本母性衛生学会）／6.客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題ー5年間の評価ー（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会）／7.酪農王国、別海町母子健康センター活動の課題を探る（共同、平成30年1月、21st East Asian Forum of Nursing Scholars）／8.妊婦としてケアを受けた模擬患者の印象ー助産学OSCEにおいて（共同、平成30年1月、21st East Asian Forum of Nursing Scholars）／9. Correlation between Teacher Evaluation and Stimulated Patient Impressions of Midwifery Student Care during OSCE-from OSCE for Prenatal Checkups（共同、平成30年1月、21st East Asian Forum of Nursing Scholars）／10.助産師教育におけるOSCE：分娩介助（共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会）／11.客観的臨床能力試験（OSCE）における教員評価と学生評価からみた今後の指導内容の検討（共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会）／12.客観的臨床能力試験（OSCE）課題「出生直後の新生児の観察」における助産学生の自己評価の実態（共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.母性衛生（1件、日本母性衛生学会）

＜学会役員就任状況＞北海道母性衛生学会（理事）

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／北海道母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護倫理学会／日本医事法学会／世界医事法学会／日本思春期学会／生命倫理学会

中村 恵子

＜学術論文＞1. Accuracy of fall risk predicting in hospital. Evaluate of fall risk behavior assessment tool by case control study（共著、平成29年10月、Journal of Medical Safety、2017巻、pp51-56）／2.入院患者の転倒リスクが高い行動の分析（共著、平成29年11月、日本看護研究学会雑誌、40巻、4号、pp.657-665）

＜その他の論文＞1.看護教育・継続教育とシミュレーション～技術トレーニングの可能性（単著、平成29年7月、応用心理学研究、43巻、1号、pp.90-100）

＜学会発表＞1.東北・北海道圏にある産科関連施設の助産師への継続教育状況（共同、平成29年8月、



日本看護研究学会第43回学術集会) / 2. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果第1報 (共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会) / 3. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果第2報－研修後1月の研修参加者のグループインタビューから (共同、平成29年8月、同上) / 4. 看護基礎教育の講義に中堅看護師が参画したことによる学生の教育効果 (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 5. 看護基礎教育の講義に中堅看護師が参画したことによる学生の教育効果第2報－援助的人間関係論演習場面の見学から (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 6. Evaluation of inter-rater reliability and accuracy of the Fall Risk Behavior Assessment Tool (FRBA-Tool) for prediction of the risk of fall (共同、平成29年9月、6th World Congress of Clinical Safety) / 7. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の工科と期待 (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会－看護管理)

＜学会座長就任状況＞特別講演－脳科学が導く新たな世界 (単独、平成29年10月、第19回日本救急看護学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 第37回日本看護科学学会学術集会 (4件、日本看護科学学会) / 2. 第21回日本看護管理学会学術集会 (5件、日本看護管理学会) / 3. 日本看護学教育学会第28回学術集会 (5件、日本看護学教育学会) / 4. 第29回日本臨床救急医学会総会・学術集会 (10件、日本臨床救急医学会)

＜学会役員就任状況＞日本看護科学学会 (社員) / 日本看護管理学会 (理事) / 日本看護学教育学会 (評議員) / 札幌がんセミナー (社員) / 日本看護協会 (専門看護師認定実行委員会委員長) / 日本看護協会 (専門看護師認定委員会委員) / NPO法人地域の包括的な医療に関する研究会 (地域の包括的な医療に関する研究会理事)

＜所属学会・研究会＞ (公社) 日本看護科学学会評議員 / (一社) 日本看護学教育学会評議員 / (一社) 日本看護救急学会名誉会員 / (一社) 日本クリティカルケア看護学会 / 看護コーチング研究会顧問 / (公財) 札幌がんセミナー評議員 / (一社) 日本看護管理学会理事 / (一社) 日本看護研究学会理事 / (一社) 日本臨床救急医学会名誉会員 / NPO法人地域の包括的な医療に関する研究会理事 / 北のケア環境研究会会長

＜講演会・講習会活動＞副看護師長研修「看護管理」 (9月5日、旭川医科大学病院看護部)

猪股 千代子

＜学術論文＞1. 心・体・霊性を調え癒すケアの実践・教育・研究体験を通して考察する「統合医療のパワー」論点：統合医療の理念は現代西洋医学を超えることが可能か否か (単著、平成29年5月、日本統合医療学会誌、10巻、1号、pp.77-85)

＜学会発表＞1. 母親役割を持つ看護師のワーク・エンゲイジメントとその関連要因 (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会) / 2. 病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修の効果 第1報 (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会) / 3. 病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修の効果 第2報 (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会) / 4. 病棟看護師のケアリング力を育成する看護師長の認識 (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会) / 5. 定年退職後看護師の再就労時の動機づけ要因の実態 (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会) / 6. 病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修プログラムの評価 (第1報)－アロマ及びヨガを用いた研修の効果 (共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会) / 7. 病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修プログラムの評価 (第2報)－アロマ研修に焦点をあてて (共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会) / 8. 病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修プログラムの評価 (第3報)－ヨガ研修に焦点をあてて (共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会)

＜学会シンポジウム＞1. 自然の回復過程を調える看護の探求－統合医療における看護の位置づけを求めて (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会)

＜学会座長就任状況＞日本統合医療学会サマーセミナー座長 (共同、平成29年7月、日本統合医療学会) / 日本統合医療学会教育セミナー座長 (単独、平成29年10月、日本統合医療学会) / 私の統合医療体験講演と対談 (共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本医療マネジメント学会 (5件、日本医療マネジメント学会) / 2. 第48回日本看護学会看護管理学術集会 (30件、日本看護学会) / 3. 日本統合医療学会誌 (5件、日本統合医療学会)



＜学会役員就任状況＞日本統合医療学会（理事）／日本医療マネジメント学会（評議員）／日本看護管理学会（評議員）／日本統合医療学会北海道支部会（副支部長）／北海道統合医療研究会（会長）／ハマナス音楽&看護療法研究会（会長）

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護管理学会／日本統合医療学会／日本看護教育学会／日本統合医療学会北海道支部会／北海道統合医療研究会／ハマナス・音楽&看護療法研究会／日本医療マネジメント学会

小田 和美

＜学術論文＞1.看護演習科目へのルーブリック導入の効果 ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討 筆頭共著者以外（共著、札幌市立大学研究論文集、11巻、1号、pp.3-11）

＜著書＞1.慢性看護の患者教育（共著、平成30年1月、メディカ出版、978-4-8404-6484-0）

＜学会発表＞1.「褥瘡ケアの地域連携評価尺度」の信頼性・妥当性の検証（共同、平成29年6月、日本褥瘡学会）／2.COC事業「まちの健康応援室」に参加している有資格ボランティアの活動に対する意識の変化（共同、平成29年12月、日本看護科学学会）／3.過活動膀胱と診断された女性の泌尿器科を受診するまでの気持ちの変化とその影響要因（共同、平成29年12月、日本看護科学学会）

＜学会座長就任状況＞第17群 口演17 妊娠・出産1（平成29年9月、日本糖尿病教育・看護学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本糖尿病教育・看護学会誌（4件、日本糖尿病教育・看護学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件）

＜学会役員就任状況＞日本保健医療行動科学会（評議員）

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会北海道大会（平成30年10月）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本保健医療行動科学会／日本糖尿病学会／日本糖尿病妊娠学会／日本看護研究学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本循環器看護学会／日本がん看護学会／千葉看護学会／日本老年行動科学会／日本心身医学会

川村 三希子

＜学術論文＞1.療養病床においてがんを併せもつ高齢認知症患者への看護一入院可否判断、ケア状況、ケア困難度に焦点をあててー（共著、平成29年6月、死の臨床、40巻、1号、pp.179-184）／2.看護演習科目へのルーブリック導入の効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共著、平成29年7月、札幌市立大学研究論文集、11巻、1号、pp.3-11）

＜著書＞1.家族への緩和ケア 田村恵子編集 終末期看護：エンド・オブ・ライフ・ケア（共著、平成29年10月、メヂカルフレンド社、9784839233280、pp.264-272）／2.悪心・嘔吐のマネジメント 緩和ケアー尊厳ある生と死、大切な生活をつなぐ技と心（共著、平成29年10月、南江堂、9784524255122、pp.133-137）／3.腹部膨満のマネジメント 緩和ケアー尊厳ある生と死、大切な生活をつなぐ技と心（共著、平成29年10月、南江堂、9784524255123、pp.138-142）／4.便秘のマネジメント 緩和ケアー尊厳ある生と死、大切な生活をつなぐ技と心（共著、平成29年10月、南江堂、9784524255124、pp.143-147）／5.日本緩和医療学会 ガイドライン統括委員会 がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン（共著、金原出版、978-4-307-10187-5）

＜調査研究報告書＞1.ちえのわ街なかカフェ～がんと暮らしの知恵いろいろ～（共著、平成29年4月、笹川記念保健協力財団 地域啓発活動助成）／2.専門的緩和ケア看護師教育プログラムの有効性の検証ー臨床実践における自己評価と他者評価ー（共著、平成29年10月、公益財団法人木村看護教育振興財団平成28年度看護研究助成）

＜その他の論文＞1.痛みのアセスメントはどうやったらいいの？②高齢者の場合（単著、平成29年5月、南江堂 がん看護、23巻、2号、pp.109-113）

＜実務関係書＞1.専門的緩和ケア看護師教育プログラムモジュール3家族ケア改訂（平成29年5月）／

＜実務関係報告書＞1.国内で国際会議を体験する～第2回がん緩和ケアサミットに参加して（単著、平成29年11月、南江堂 緩和ケア、28巻、1号、pp.71-73）

＜解説文＞1.キャリアデザイン 私たちの目指す道 わたしのキャリアデザイン 看護師 出会いを大切に、今日という1日を大切に生きる（単著、平成29年5月、南江堂 緩和ケア、27巻、3号、pp.179-181）／2.助けないという助け方（単著、平成29年8月、日本緩和医療学会ニューズレター巻頭言）



<受賞等>1.2017年度教育・研究助成事業 論文奨励賞（平成29年6月、日本死の臨床研究会）
 <学会発表>1.長期に化学療法を受ける進行・再発大腸がん患者が治療を受け続けるプロセス（共同、平成29年12月、日本看護科学学会）
 <学会座長就任状況>特別講演（単独、平成29年5月、第15回日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部年次大会）／症例ワークショップ4（共同、平成29年6月、第22回日本緩和医療学会）／特別事例検討2（共同、平成29年9月、第41回日本死の臨床研究会）
 <論文査読・学会抄録査読>1.第23回日本緩和医療学会（13件、日本緩和医療学会）／2.第32回日本がん看護学会（5件、日本がん看護学会）／3.日本看護科学学会誌（3件、日本看護科学学会）／4.日本死の臨床研究会（1件、日本死の臨床研究会）
 <学会役員就任状況>日本緩和医療学会（理事）／日本緩和医療学会北海道支部（運営委員）／日本看護学会（代議員）／日本ホスピス緩和ケア協会（理事）／日本看護科学学会（和文誌専任査読委員）／日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部（役員）／日本死の臨床研究会（編集委員）／日本がん看護学会（査読委員）
 <学術集会運営>第27回 日本創傷・オストミー・失禁管理学術集会／第22回日本統合医療学会
 <所属学会・研究会>日本がん看護学会／日本緩和医療学会／日本看護科学学会／日本死の臨床研究会／European Association for Palliative Care
 <講演会・講習会活動>緩和ケアを知ろう あなたに伝えたい緩和ケアの今「緩和ケアーがんになっても自分らしく暮らすための工夫」（平成29年5月27日、JORTC）
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>日本ホスピス緩和ケア協会 分科会「臨死期のケア～Last few days of life と看護」（平成29年7月15日、日本ホスピス緩和ケア協会）／ELNEC-JG研修会「ELNEC-JG研修会」（平成29年7月29日～30日、北海道看護協会）／ELNEC-J指導者研修 講師「ELNEC-J指導者研修 講師」（平成29年8月4日・5日、日本緩和医療学会）／ELNEC-J研修会「ELNEC-J研修会」（平成29年8月22日～23日、北海道看護協会）／専門的緩和ケア（SPACE-N）看護師教育プログラム講師「専門的緩和ケア（SPACE-N）看護師教育プログラム講師」（平成29年8月25日、26日、9月30日、10月22日、11月19日、日本ホスピス緩和ケア協会）／がん患者の社会生活に向けての看護支援患者の力を信じエンパワメントしよう「がん患者の社会生活に向けての看護支援 患者の力を信じエンパワメントしよう」（平成30年3月3日、第21回 十勝がん看護研究会）／緩和ケアを目指す人の看護職セミナー「緩和ケアを目指す人の看護職セミナー」（平成30年3月17日・18日、日本緩和医療学会）

菊地 ひろみ

<調査研究報告書>1.病院の看護研究支援に対する看護職・教員双方の視点からの効果検証（平成29年12月）
 <学会発表>1.地域に根ざした活動「まちの健康応援室」利用者の実態把握（共同、平成29年7月、第22回在宅ケア学会学術集会）／2.訪問看護師のニーズに応えるスキルアップ研修の継続的取り組み（共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会）／3.COC事業「まちの健康応援室」に参加している有資格ボランティアの活動に対する意識の変化（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会）
 <学会研究発表>1.SCU「まちの健康応援室」保健師看護師などの市民ボランティア・学生・教員の協働による健康支援活動（共同、平成29年11月、SCU産学官連携交流会）
 <学会座長就任状況>ラウンドテーブル1「難病」（平成29年7月、第22回日本在宅ケア学会学術集会）
 <学会役員就任状況>北海道公衆衛生学会（評議員）
 <所属学会・研究会>日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本難病医療ネットワーク学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／日本がん看護学会／日本看護研究学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>看護研究支援（札幌厚生病院）／訪問看護スキルアップ講座（札幌市立大学）

喜多 歳子

<学術論文>1.Effects of low-level prenatal exposure to dioxins on cognitive development in



Japanese children at 42 months. (共著、平成30年3月、the Science of the Total Environment、15巻、618号、pp.1423-1430) / 2.A prospective cohort study of insomnia and chronic kidney disease in Japanese workers (共著、平成30年3月、Sleep and breathing、22巻、1号、pp.257-265)

＜学会発表＞1.「子どもの貧困による発達と健康への影響を最小限にする海外の介入研究レビュー」(日本公衆衛生看護学会、平成30年1月7日) (共同、平成30年1月、第18回日本公衆衛生看護学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.北海道公衆衛生雑誌(1件、北海道公衆衛生学会) / 2.SCU Journal(1件)

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会(理事) / 北海道公衆衛生協会(理事)

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生看護学会 / 日本地域看護学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本疫学会 / 看護総合科学研究会

定廣 和香子

＜その他の論文＞1.空間的療養効果を重視したArt in Hospital 《風の家/ Breathing House》(共著、平成30年3月、アートミーツケア学会、9巻、pp.44-55)

＜学会発表＞1.Relationship between the Quality of Nursing Faculty activities for the prevention of Nursing Student's Medical Accidents and their Personal Attributes in Japan. (共同、平成29年7月、STTI International conference) / 2.看護師の直観的思考に基づく目標達成課程の経験に関する研究(共同、平成29年8月、日本看護教育学学会) / 3.花粉症が職業活動に及ぼす影響への看護師の自己対処(共同、平成29年9月、日本看護技術学会) / 4.Art in Hospital 風の家(Breathing House)の療養効果-患者・家族の意見を集めて-(共同、平成29年12月、アートミーツケア学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護教育学研究(1件、日本看護教育学学会) / 2.日本看護学教育学会誌(1件、日本看護学教育学会) / 3.日本看護科学学会英文ジャーナル(1件、日本看護科学学会) / 4.日本看護技術学会(1件、日本看護技術学会) / 5.日本看護学教育学会学術集会(3件、日本看護技術学会)

＜学会役員就任状況＞日本看護学教育学会(評議員) / 日本看護教育学学会(看護社会保険連合 診療報酬のあり方検討会医員)

＜学術集会運営＞日本看護教育学学会第27回学術集会 / 実習指導者研修会

＜所属学会・研究会＞日本看護教育学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 医療の質と安全学会 / sigma theta tau international honor society of nursing / アート・ミーツケア学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞専任教員用養成講習会「平成29年度北海道専任教員養成講習会」(平成29年7月、北海道看護協会)

大野 夏代

＜学会発表＞1.病者の心身の苦痛を緩和する看護師のマッサージ(共同、平成29年8月、日本応用心理学会第84回大会) / 2.同一姿勢保持時の苦痛に対する介入(第1報)足浴の効果(共同、平成29年8月、日本看護研究学会第43回学術集会) / 3.同一姿勢保持時の苦痛に対する介入(第2報)温罨法の効果の持続性(共同、平成29年8月、日本看護研究学会第43回学術集会) / 4.触れるケアはイキイキ働く看護師を育てます2017(共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 5.海外研修へ学生を引率した看護学部教員の経験、紹介します(共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 6.主介護者の生活の変化から考察する回復期リハビリ病棟の退院調整のあり方(共同、平成29年8月、第48回日本看護学会慢性期看護学術集会) / 7.新人看護師の呼吸器系フィジカルイグザミネーションの到達度-シミュレーションシナリオを用いた他者評価(共同、平成29年10月、日本看護技術学会第16回学術集会) / 8.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価(第1報)-アロマおよびヨーガを用いた研修の効果-(共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会) / 9.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価(第2報)-アロマ研修に焦点を当てて-(共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会) / 10.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価(第3報)-ヨーガ研修に焦点を当てて-(共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会) / 11.マッサージによるケア提供者の気持ちの変化(共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会) / 12.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の効果(第1報)-コーピング特性、



精神健康度、気分状態による評価－（共同、平成29年12月、日本看護学会看護管理）／13.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の効果（第2報）－研修後の語りの内容から－（共同、平成29年12月、日本看護学会看護管理）／14.Promotive and Obstructive Factors of Bedside Massage by Nurses（共同、平成30年1月、21st EAFONS & 11th INC）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本国際看護学会誌（1件、日本国際看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本国際看護学会（理事）／日本看護科学学会（国際活動推進委員会委員）

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本国際看護学会／日本看護学教育学会／日本人間工学会看護人間工学部会／日本国際保健医療学会／日本渡航医学会／日本人間工学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞勤医協札幌病院看護研究指導（平成29年4月～平成30年3月、大学・病院連携プロジェクト）

貝谷 敏子

＜学術論文＞1.看護演習科目へのルーブリック導入の学修効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共著、平成29年7月、札幌市立大学紀要、11巻、1号、pp.3-10）／2.皮膚・排泄ケア認定看護師による地域連携に関連する診療報酬算定の実態調査（共著、日本創傷・オストミー・失禁管理学会、21巻、3号、pp.284-295）

＜学会発表＞1.褥瘡ケアの地域連携尺度の信頼性・妥当性の検証（共同、平成29年9月、日本褥瘡学会）／2.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 第一報－養育環境の実態－（共同、平成29年12月、日本看護科学学会）／3.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 第二報 養育者の活用施設・（共同、平成29年12月、日本看護科学学会）／4.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 第三報 養育者のニーズ（共同、平成29年12月、日本看護科学学会）

＜学会シンポジウム＞1.WOCNが地域に出向くノウハウを教えます－実態調査報告（共同、平成29年6月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）／2.褥瘡対策の今後と診療報酬（単独、平成29年9月、日本褥瘡学会）

＜学会座長就任状況＞WOCNが地域に出向くノウハウを教えます（共同、平成29年6月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）／在宅における褥瘡管理（単独、平成29年7月、日本在宅ケア学会）／予防環境整備（共同、平成29年9月、日本褥瘡学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護理工学学会誌（1件、看護理工学学会）／2.Wound Repair and Regeneration（1件、Wound Repair and Regeneration.）

＜学会役員就任状況＞日本創傷・オストミー・失禁管理学会（副理事長）／日本褥瘡学会（評議員）／看護理工学学会（査読委員）

＜学術集会運営＞第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会／第28回日本創傷・オストミー・失禁管理学会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本褥瘡学会／看護理工学学会／日本創傷・オストミー・失禁管理学会／創傷治癒学会／褥瘡学会北海道地方会／日本経済学会／日本ストリー・マ排泄リハビリテーション学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞院内褥瘡患者へのケア支援・スタッフ指導「褥瘡回診」（火曜／週、勤医協西区病院）

神島 滋子

＜学術論文＞1.看護基礎教育におけるリハビリテーション看護教育の現状と課題（共著、平成29年5月、国際リハビリテーション看護研究会誌、16巻、1号、pp.1-11）／2.看護演習科目へのルーブリック導入の効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共著、平成29年7月、SCU JOURNAL、11巻、1号、pp.3-12）／3.大学教員の継続的な介入支援によるA病院の看護記録の変化（共著、平成29年7月、SCU JOURNAL、11巻、1号、pp.47-52）

＜著書＞1.サルコペニアを防ぐ！看護師によるリハビリテーション栄養（共著、平成29年11月、医学書院、978-4-260-03225-4、pp.50-56）

＜その他の論文＞1.特集患者の状態・障害に合わせた高次脳機能障害ケア（共著、平成29年6月、日総研（脳の看護実践）、3巻、1号、pp.2-46）



＜学会発表＞1.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査（第三報）養育者のニーズ（共同、日本看護科学学会学術集会）／2.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査（第二報）養育者の活用施設・相談ごと（共同、日本看護科学学会学術集会）／3.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査（第一報）養育環境の実態（共同、日本看護科学学会学術集会）

＜学会シンポジウム＞1.ワークショップ「リハビリテーションにおける栄養アセスメントとプランニングの基本」（共同、平成29年11月、日本リハビリテーション看護学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本脳神経看護研究学会（2件）／2.日本脳神経看護研究学会（6件）

＜学会役員就任状況＞日本脳神経看護研究学会（理事）／日本脳神経看護研究学会（編集委員）／日本脳神経看護研究学会（北海道地方部会長）／日本看護研究学会（北海道地方役員）／日本看護研究学会北海道地方会（研究奨励賞選考委員）

＜学術集会運営＞日本創傷・オストミー・失禁管理学会／日本脳神経看護研究学会北海道地方部会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本脳神経看護研究学会／日本医療情報学会／日本リハビリテーション看護学会／日本高次脳機能障害学会／日本看護管理学会／日本慢性看護学会／日本看護学教育学会／日本ニューロサイエンス学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞病棟スタッフの教育支援（平成29年4月～平成30年3月、北海道済生会小樽病院）／看護研究に関する講義（平成29年7月4日、市立札幌病院）

菅原 美樹

＜学術論文＞1.看護におけるフィジカルアセスメント能力を評価するOSCE評価表の評価者間一致率の検証 急性心不全患者の事例を通じた評価（共著、平成29年7月、日本救急看護学会雑誌、19巻、2号、pp.9-19）

＜著書＞1.ファーストエイド 改訂第2版（共著、平成29年9月、へるす出版、9784892699313、pp.98-109）／2.疾患別看護過程 PART2（共著、平成29年9月、学研メディカル秀潤社、9784780912968）／3.救急看護学 改訂第6版（共著、平成30年1月、医学書院、9784260032544）

＜学会発表＞1."急性・重症患者看護専門看護師教育課程における外傷医療および外傷看護に関する教育内容のシラバス分析"（共同、平成29年6月、第13回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／2.Difficulties in Trauma Nursing as Experienced by Expert Nurses Working in the Emergency Care Field in Japan（共同、平成30年1月、the 21st EAFONS）／3.Difficulties in Trauma Nursing Experienced by Expert Nurses Working in the Critical Care Field in Japan（共同、平成30年2月、the 18th Joint Scientific Congress of the JSICM and KSCCM）

＜学会座長就任状況＞診療報酬改定を目指した本学会の取り組みについて（単独、平成29年6月、第13回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／虐待・暴力を受けた患者ケアに直面する救急看護師のメンタルヘルス（共同、平成29年10月、第19回日本救急看護学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本救急看護学会雑誌（4件、日本救急看護学会）／2.日本救急看護学会雑誌（1件、日本救急看護学会）／3.札幌医科大学札幌保健科学雑誌（1件）

＜学会役員就任状況＞日本救急看護学会（医療政策委員会担当理事）／日本クリティカルケア看護学会（将来構想委員会評議委員）／日本循環器看護学会（専任査読委員）／看護系学会等社会保険連合（社員）／北のケア環境研究会（運営委員）

＜学術集会運営＞第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会／第22回日本統合医療学会北海道大会

＜所属学会・研究会＞日本救急看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本循環器看護学会／日本臨床救急医学会／日本集中治療医学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本看護研究学会／日本災害看護学会／日本看護管理学会

＜講演会・講習会活動＞OSCE実施に向けての取り組みと運営の実際「OSCE実施に向けての取り組みと運営の実際」（平成30年2月16日、九州国際赤十字看護大学）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞トリアージナース育成研修会（平成29年9月9日～10日（2日間）、日本救急看護学会）

藤井 瑞恵

＜学術論文＞1.Low frequency of toothbrushing practices is an independent risk factor for diabetes



mellitus in male and dyslipidemia in female: A large-scale, 5-year cohort study in Japan. (共著、J.Cardiol、70巻、2号、pp.107-112) / 2.歯磨き習慣と心血管リスク因子との関係 (共著、日本循環器病予防学会誌、52巻、3号、pp.261-268)

<解説文> 1.ADLとQOLはどう違うのですか (単著、平成29年11月、メディカ出版、23巻、11号、pp.16-18)

<学会発表> 1.看護基礎教育に中堅看護師が参加したことによる学生の教育効果 第2報 (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会) / 2.看護基礎教育の講義に中堅看護師が参画したことによる学生の教育効果 第1報 看護過程論初回講義の聴講から (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会) / 3.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第3報 看護師長へのインタビューから (共同、平成29年8月、日本看護管理学会) / 4.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第2報 研修後1か月の研修参加者によるグループインタビュー結果から (共同、平成29年8月、日本看護管理学会) / 5.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第1報 直後のグループディスカッションから (共同、平成29年8月、日本看護管理学会) / 6.看護コンソーシアム構築に向けて方策を探る—大学と医療施設のつながりから看護職を支援するために— (共同、平成29年8月、日本看護管理学会) / 7.海外研修へ学生を引率した看護学部教員の経験、紹介します (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会) / 8.「褥瘡ケアの地域連携評価尺度」の信頼性・妥当性の検証 (共同、平成29年9月、日本褥瘡学会) / 9.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果と期待—看護管理者の視点から— (共同、平成29年10月、日本看護学会看護管理) / 10.高齢者のロコモ予防を目的としたトレーニングゲームの開発 (共同、平成29年11月、ADADA Japan)

<学会研究発表> 1.通院支援を行う家族が感じる生活継続への思い～北海道地方都市で片道40分以上の送迎に焦点を当てて～ (共同、平成29年7月、サイコネフロジー研究会)

<論文査読・学会抄録査読> 1.日本糖尿病教育・看護学会誌 (3件、日本糖尿病教育看護学会) / 2.『北海道文教大学研究紀要』 (1件) / 3.日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌 (5件、日本創傷・オストミー・失禁管理学会)

<学術集会運営> 日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

<所属学会・研究会> 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学科 / 日本慢性看護学会 / 日本糖尿病看護・教育学会 / 日本看護管理学会 / 日本透析医学会 / 日本循環器病予防学会 / 日本疫学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本糖尿病学会 / 日本老年医学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 院内研究支援 (平成29年6月～30年3月、札幌厚生病院) / 中堅看護師研修(札幌市内3回)、道東遠隔講義 (1回) (2017年9月～12月、看護コンソーシアム参加表明した医療施設)

古都 昌子

<学術論文> 1.教員という立場から自ら学んだ「読む、書く、話す」を見直す (単著、平成29年8月、看護教育、58巻、8号、pp.600-605)

<著書> 1.クエスチョンバンク看護師国家試験問題集必修select第13版 (共著、平成29年4月、MEDICMEDIA、978-4-89632-659-8) / 2.看護師・看護学生のためのなぜ? どうして? 第7版 (共著、平成29年4月、MEDICMEDIA、978-4-89632-672-7、pp.4-41) / 3.看護師・看護学生のためのレビューブック第18版 (共著、平成30年3月、MEDICMEDIA、978-4-89632-641-3)

<調査研究報告書> 1.平成28年度東京女子医科大学看護学会研究助成報告書 (共著、平成29年7月、東京女子医科大学)

<解説文> 1.クエスチョンバンク看護師国家試験問題&解説 (共著、平成29年4月、MEDICMEDIA)

<学会発表> 1.子育てをしながら就業した看護職の経験と実践への活用—看護管理者の語りから— (単独、平成29年7月、日本医療マネジメント学会) / 2.看護学生の臨床の知から響き合う看護学実習を再考する (交流集会) (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会) / 3.看護学実習における学生の学びを支援する—学生の学びや実習物品に着眼して— (交流集会) (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会) / 4.看護コンソーシアム構築に向けて方策を探る—大学と医療施設のつながりから看護職を支援するために— (インフォメーション・エクステンジ) (共同、平成29年8月、日本看護管理学会) / 5.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第1報—直後のグループディスカッションから— (共同、平成29年8月、日本看護管理学会) / 6.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第



2報－研修後1か月後の研修参加者によるグループインタビューから－（共同、平成29年8月、日本看護管理学会）／7.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第3報－看護師長のインタビューから－（共同、平成29年8月、日本看護管理学会）／8.看護基礎教育の講義に中堅看護師が参画したことによる学生の教育効果第1報 看護過程論初回講義の聴講から（共同、平成29年8月、日本看護学教育学会）／9.看護基礎教育の講義に中堅看護師が参画したことによる学生の教育効果 第2報 援助的人間関係論演習場面の見学から（共同、平成29年8月、日本看護学教育学会）／10.大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果と期待－看護管理者の視点から－（共同、平成29年10月、日本看護学会 看護管理）／11.基礎看護学実習における物理的環境の現状と課題－指標設定に向けた検討－（共同、平成29年10月、東京女子医科大学看護学会）／12.子育てをしながら就業し続けたスタッフナースの経験－子育て経験を活用した実践に視点をあてて－（単独、平成29年12月、日本看護科学学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.SCUジャーナル（7件、札幌市立大学）／2.日本看護学会看護管理学会集抄録集（20件、日本看護学会）／3.日本看護倫理学会誌（1件、日本看護倫理学会）／4.日本医療大学紀要（1件、日本医療大学学術振興委員会）

＜学会役員就任状況＞日本看護学教育学会（教育運営委員）／北海道看護教育施設協議会（幹事）

＜学術集会運営＞日本統合医療学会広報渉外委員長／東京女子医科大学看護学会／日本看護学教育学会

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護倫理学会／日本看護技術学会／日本医療マネジメント学会／日本医学看護学教育学会／東京女子医科大学看護学会／北海道公衆衛生学会／ポスドク研究会

＜講演会・講習会活動＞帯広看護専門学校卒業記念講演「看護職としての「私」を磨き、たくましく育つーあなたの葛藤はいつもあなた自身と患者さんの生きる力へとー」（平成30年2月26日、社会事業協会帯広看護専門学校）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護職員研修「臨床指導者研修Ⅰ」講師「看護基礎教育における実習の意義と指導ー「私」らしく臨床指導者としてかかわるにはー」（平成29年5月1日、市立札幌病院）／専任教員養成講習会研究方法演習講師「専任教員養成講習会研究方法演習」（平成29年6月～9月、北海道看護協会）／学会企画としての看護ハナマル先生企画の検討「看護ハナマル先生」（平成29年8月18日、日本看護学教育学会）／看護管理者研修Ⅲ「看護師長の倫理的意思決定」講師「看護倫理の基本と臨床における倫理的意思決定」（平成29年9月15日、徳洲会北海道ブロック）／看護部倫理研修講師「看護倫理の基本と臨床における倫理的意思決定」（平成29年10月24日、苫小牧市立病院）／大学と地域をつなぐ中堅看護師研修 看護過程論講師「看護過程とは何か」（平成29年11月14日、札幌市立大学教育実践プロジェクトセンター）／看護職生涯発達学演習Ⅱの講師「看護職生涯発達学における質的研究」（平成29年11月22日、東京女子医科大学大学院）／看護倫理学遠隔授業「看護倫理とインフォームドコンセント」（平成29年12月18日、帯広協会病院ほか3施設）／第3回臨地実習指導研修会企画・運営「今、改めて臨地実習指導とは（基礎編）」（平成30年3月3日、日本看護学教育学会）／第3回臨地実習指導研修会におけるグループファシリテーター「今、改めて臨地実習指導とは（基礎編）」（平成30年3月4日、日本看護学教育学会）

本田 光

＜学術論文＞1.Social Capital in Japan: What Characteristics Do Public Health Nurses See in their Communities?（共著、平成29年7月、Japan Journal of Nursing Science、15巻、2号、pp.135-145）／2.地域保健活動の推進に活用できるソーシャル・キャピタル測定尺度の開発（共著、平成29年8月、日本公衆衛生看護学会誌、6巻、2号、pp.132-140）／3.実習施設との協働による実践能力向上を目指した修士課程における公衆衛生看護学実習構築のプロセス：学士課程をもとに再構築した実習（共著、平成29年12月、日本公衆衛生看護学会誌、6巻、3号、pp.288-296）／4.修士課程における新たな公衆衛生看護学実習：現場との協働による構築（共著、平成30年1月、保健師教育、2巻、1号、pp.78-85）／5.地域保健活動におけるソーシャル・キャピタルの醸成を意図した保健師活動（共著、平成30年3月、北海道公衆衛生雑誌、31巻、2号、pp.93-99）

＜受賞等＞1.優秀演題賞（平成30年1月、第6回公衆衛生看護学会学術集会）

＜学会発表＞1.乳幼児をもつ母親の「地域とのつながり」と個人属性との関連（共同、平成29年8月、日本地域看護学会第20回学術集会）／2.新人保健師の入職5～8か月期の家庭訪問の実態（第1報）－訪問件数と自己評価－（共同、平成29年8月、日本地域看護学会第20回学術集会）／3.新人保健師の入職



5～8か月期の家庭訪問の実態（第2報）－指導者からの評価－（共同、平成29年8月、日本地域看護学会第20回学術集会）／4.Relationship-building Ability of Mothers Experiencing Parenting Isolation（共同、平成29年9月、7th International Collaboration for Community Health Nursing Research Conference）／5.新人保健師の入職9～12か月期の家庭訪問の実態～訪問件数と自己評価（共同、平成29年10月、第76回日本公衆衛生学会総会）／6.ソーシャルキャピタルと主観的健康観との関連（河原田先生）（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／7.地域の人々との交流がない母親の「地域とのつながり」意識の実態（共同、平成30年1月、日本公衆衛生看護学会第6回学術集会）／8.新任保健師の入職1年間の家庭訪問技術の発達プロセス（第1報）－自己評価による－（共同、平成30年1月、日本公衆衛生看護学会第6回学術集会）／9.新任保健師の入職1年間の家庭訪問技術の発達プロセス（第2報）－指導者からの評価－（共同、平成30年1月、日本公衆衛生看護学会第6回学術集会）／10.入職1年目の保健師を指導するプリセプターの指導に対する思い：縦断調査の結果から（共同、平成30年1月、日本公衆衛生看護学会第6回学術集会）／11.子どもの貧困による発達と健康への影響を最小限にする海外の介入研究レビュー（共同、平成30年1月、日本公衆衛生看護学会第6回学術集会）／12.Continuous Home Visits and self-evaluation among Novice Public Health Nurses（共同、平成30年1月、21st East Asian Forum of Nursing Scholars）／13.Leaders' Evaluation of Interpersonal Support Competency by Novice Public Health Nurses（共同、平成30年1月、21st East Asian Forum of Nursing Scholars）

＜学会研究発表＞1.The correlation between mothers' skills in developing relationships with people and awareness of contributing to community development through child-rearing（共同、平成29年7月、3th FHS International Conference）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.SCUジャーナル（1件、札幌市立大学紀要委員会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「今だから分かる地区診断～考えてみよう事業とのつながり」（平成29年9月1日、札幌市新任保健師学習会）

村松 真澄

＜学術論文＞1.積雪寒冷地在住高齢者の外出頻度と外出に対する自己効力感との関係－非積雪期における調査から（共著、平成29年7月、日本老年看護学会、22巻、1号、pp.107－114）／2.看護演習科目へのループリック導入の効果・ループリック評価の信頼性と妥当性の検討（原著論文）（共著、平成29年7月、SCU Journal of Design & Nursing（1881－9427）、11巻、1号、pp.3－11）／3.超高齢社会の口腔ケアを考える－超高齢社会へ向けての口腔ケアの実際と教育－（単著、平成30年3月、日本産業歯科学会誌、31巻、2号、pp.3－11）

＜調査研究報告書＞1.平成28年度札幌市立大学共同研究費採択課題北海道過疎地域における地域包括ケアからみた街づくりの在り方に関する基礎研究（平成29年8月、札幌市立大学）／2.平成28年度公衆衛生モニタリング・レポート年次報告書（共著、平成29年10月、公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会、一般社団法人日本公衆衛生学会、pp.36－42）

＜特許・意匠登録＞COTEMALI特許出願中：車椅子用肘掛けクッション（平成29年9月）／COTEMALI特許出願中：車椅子用クッション（平成29年9月）

＜学会発表＞1.口腔ケアシミュレータモデルの開発－現場が期待することの分析（共同、平成29年4月、第14回日本口腔ケア学会）／2.北海道の過疎地域における高齢者の生活実態第一報 離島Aの場合（共同、平成29年6月、第22回日本老年看護学会）／3.北海道の過疎地域における高齢者の生活実態第二報 B町の場合（共同、平成29年6月、第22回日本老年看護学会）／4.Validity of the Japanese Version of the Oral Assessment Guide : A Survey of Community-Dwelling Elderly People（共同、平成29年10月、TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017

Culture）／5.Differences in oral conditions between acute and subacute stroke patients in Japan. An evaluation using the Oral Assessment Guide（OAG）（共同、平成29年10月、TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017

Culture）／6.寒冷な特別豪雪地帯に居住する高齢者の同居の有無と自己評価咀嚼能力との関係（共同、平成29年10月、第76回日本公衆衛生学会）／7.北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と



地理的環境による特性について（共同、平成29年10月、第76回日本公衆衛生学会）／8.alidity of the Japanese Version of the Oral Assessment Guide : A Survey of Community-Dwelling Elderly People（共同、平成29年10月、TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017 Culture, Co - creation, and Collaboration for Global Health Bangkok, Thailand, ）／9.Differences in oral conditions between acute and subacute stroke patients in Japan. An evaluation using the Oral Assessment Guide（OAG）（共同、平成29年10月、TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017 Culture, Co - creation, and Collaboration for Global Health Bangkok, Thailand）／10.A町で生活する高齢者の主観的健康観に影響を及ぼす要因（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／11.老人福祉センターに通う高齢者の健康習慣と健康に関する情報収集源との関係（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／12.A市運動能力向上トレーニング事業参加者の運動習慣と運動自己効力感の実態（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／13.高齢者の入浴習慣の実態調査A市の場合（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／14.北海道の過疎地域における高齢者の生活実態A市の場合（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／15.サービス付き高齢者向け住宅に関する文献検討（共同、平成29年11月、第69回北海道公衆衛生学会）／16.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査（第一報）養育環境の実態（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学会）／17.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査（第二報）養育者の活用施設・相談ごと（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学会）／18.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査（第三報）養育者のニーズ（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学会）

＜学会シンポジウム＞1.口腔のケア・がん口腔支持療法を推し進めるために一人材を養成する体制から在り方を問う（単独、平成29年6月、第15回日本臨床腫瘍学会学術大会）

＜学会招聘講演＞1.超高齢社会へ向けての口腔ケアの実際と教育（単独、平成29年7月、第32回日本歯科産業学会）／2.口腔ケアにおける連携一看護師の立場から再考する（単独、平成29年9月、第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会）／3.討論会「ガクガク連携」（単独、平成29年10月、2017日本デザイン学会第一支部大会）

＜学会研究発表＞1.口腔ケアシミュレータモデルの開発（共同、平成29年11月、SCU産学官金成果発表会）／2.クッションの開発（共同、平成29年11月、SCU産学官金成果発表会）

＜学会座長就任状況＞一般口演第7群「栄養・排泄・皮膚」（単独、平成29年7月、第22回日本在宅ケア学会）／スキルアップセミナー1座長とコーディネータ（単独、平成29年9月、第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会）／アフタヌーンセミナー（単独、平成29年9月、第27回日本口腔内科学会）／一般口演「高齢者保健・在宅医療」（単独、平成29年10月、第76回日本公衆衛生学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本老年看護学会雑誌（1件、日本老年看護学会）／2.日本老年看護学会第22回学術集会査読（3件、日本老年看護学会）／3.日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会誌査読（1件、日本摂食嚥下リハビリテーション学会）

＜学会役員就任状況＞日本老年看護学会（評議員）／日本口腔ケア学会（評議員）／日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）／日本公衆衛生学会（モニタリング委員口腔保健）

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会／第67回日本口腔衛生学会

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会／日本看護科学会／日本看護研究学会／日本老年歯科医学会／日本口腔ケア学会／日本摂食・嚥下リハビリテーション学会／日本公衆衛生学会／北海道歯学会／日本がん看護学会／日本看護学教育学会／日本保健福祉学会／日本看護管理学会／日本世代間交流学会／北海道公衆衛生学会／日本地域看護学会／日本認知症ケア学会／日本看護技術学会／日本在宅ケア学会／看護理工学会／日本健康学会（日本民族衛生学会）／日本口腔看護研究会／北海道口腔ケア研究会

＜講演会・講習会活動＞芸術の森地区地区社会福祉協議会の健康講和「「お口の健康を考えてみませんか？」講演会」（平成29年9月21日、芸術の森地区地区社会福祉協議会）／地域の方へ向けての健康講座サンカレッジデイサービスSUNDAY「SUNカレッジ」「口腔ケアの重要性」誤嚥性肺炎との関連」（平成29年10月3日、愛全会サングレイス）／桑園健康茶話会健康講座「健康を支える口腔ケア」（平成29年11月11日、桑園医療懇話会）／桑園ご近所先生講座「高齢者のお口の健康のために」（平成29年11月14日、桑園交流ネットワーク）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞日本口腔看護研究会第4回北海道地区セミナー企画「日本口腔看護研究会 第5回北海道地区セミナー」（平成29年2月17日、日本口腔看護研究会）／第16回北海道口



腔ケアセミナー「第16回北海道口腔ケアセミナー」（平成29年5月20日、北海道口腔ケア研究会）／同門会向け研修会「高齢者が幸せに暮らすための口腔管理日本版OAGで多職種連携」（平成29年6月17日、北海道医療大学歯学部口腔機能修復クラウンブリッジインプラント補綴学講座同門会）／看護学部教向け研修会「高齢者がその人らしく生きるための支援と高齢者の口腔看護の2題」（平成29年8月7日、康寧大学）／第44回国際福祉機器展出展「COTEMALI」（平成29年9月27日～28日）／認知症看護対応向上セミナー北海道東北地区セミナー「認知症看護対応向上セミナー北海道東北地区セミナー」（平成29年9月30日、日本老年看護学会）／幹事企画担当「『のみこみ安心ネット・札幌』第10回公開研修会」（平成29年10月9日、のみこみ安心ネット札幌）／高齢者の口腔ケアの基本的理解と実践手段のポイント「高齢者の口腔ケアの基本的理解と実践手段のポイント」（平成29年10月25日、社会福祉法人札幌明啓院特別養護老人ホームフローラルさつなえ）／デンマーク視察報告会（企画運営報告）「世界一幸せな国、デンマークの福祉・看護・介護を知ろう・語ろう！参加者5名で報告」（平成30年1月19日、デンマークの福祉・看護・介護を考える会）／地域専門職へ向けてのセミナー「師っておきたい口腔の知識と口腔ケア」（平成30年3月9日、勤医協中央病院）／口腔ケアの知識と技術のセミナー「口腔ケアの知識と技術」（平成30年3月12日、社会福祉法人愛全会高齢者総合福祉施設サングレイス）／幹事、企画担当（旭川口腔ケア普及研究会）／幹事、企画担当（日本口腔看護研究会）

守村 洋

＜学会発表＞1.ワークショップ29「これからの精神看護学におけるシミュレーション教育の発展と課題」（共同、平成29年6月、第27回日本精神保健看護学会）／2.対話シンポジウム 語り合う当事者・看護者（共同、平成29年6月、第27回日本精神保健看護学会）／3.精神看護学におけるシミュレーション教育の効果と質の向上ービデオ視聴を導入した模擬患者教育ー（共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回大会）／4.精神看護学におけるシミュレーション教育の効果ー自殺念慮のある患者に対する看護の視点からー（共同、平成30年3月、第37回日本社会精神医学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.名寄市立大学紀要第22巻（1件、名寄市立大学）／2.熊本保健科学大学紀要（1件、熊本保健科学大学）

＜学術集会運営＞日本精神保健看護学会第27回

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本精神障害者リハビリテーション学会／日本社会福祉学会／日本精神保健看護学会／日本救急看護学会／日本臨床救急医学会／日本自殺予防学会／日本うつ病学会／日本看護学教育学会／日本看護技術学会／日本社会精神医学会

＜講演会・講習会活動＞精神療養講座「こころの健康を考える～うつなどの病いに負けないために～」（平成29年7月15日、NPO法人 札家連）／生活支援員登録に向けた研修説明会講師（平成29年7月25日、札幌市社会福祉協議会）／市民後見人研修（平成29年9月31日、札幌市社会福祉協議会）／メンタルケア・スペシャリスト養成講座「精神保健」（平成29年11月19日、一般財団法人メンタルケア協会）／厚別区自殺対策事業講演会（平成30年2月16日、札幌市厚別区）

渡邊 由加利

＜学術論文＞1.「装着型産褥子宮モデル」を使用した学習効果（共著、平成29年7月、札幌市立大学研究論文集、11巻、1号、pp.53-60）

＜その他の論文＞1.ナーシングキャンパス 疾患別看護過程 産褥期ー（共著、平成30年1月、Gakken、6巻、1号、pp.65-94）

＜実務関係報告書＞1.大学COC事業 ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」事業（共著、平成30年3月、札幌市立大学、pp.22-13、42-45）

＜学会発表＞1.OSCE in Midwifery Education :Delivery Care Skills（共同、平成29年6月、31st ICM Triennial Congress）／2.性暴力被害者支援センター北海道SACRACHーセンター開設4.5年間の活動実態ー（共同、平成29年8月、第36回日本思春期学会学術集会）／3.「装着型子宮モデル」を使用した学習効果の検討ー看護学生による子宮復古の観察場面ー（共同、平成29年10月、第58回日本母性衛生学会学術集会）／4.客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題ー5年間の評価ー（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会）／5.Exploring the Challenges of Maternal and Child Health Care in the Dairy-farming Town of Betsukai（共同、平成30年1月、21st EAFONS）／6.Impressions of simulated patients receiving prenatal care: a study



based on the objective structured clinical examination for midwifery (共同、平成30年1月、21st EAFONS) / 7. Correlation between Teacher Evaluations and Stimulated Patient Impression of Midwifery Student Care During OSCE-from OSCE for Prenatal Checkups (共同、平成30年1月、21st EAFONS) / 8. 助産師教育におけるOSCE: 分娩介助 (共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会) / 9. 分娩介助技術の客観的臨床能力試験 (OSCE) における教員評価と学生評価から見た今度の指導内容の検討 (共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会) / 10. 客観的臨床能力試験 (OSCE) 課題「出生直後の新生児観察」における助産学生の自己評価の実態 (共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会) /

＜学会座長就任状況＞教育講演「北海道における10代の性被害の実態と課題」(単独、平成29年10月、第52回北海道学校保健学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 母性衛生 (2件、日本母性衛生学会)

＜学会役員就任状況＞日本母性衛生学会 (査読委員) / 日本母性衛生学会 (代議員) / 北海道母性衛生学会 (理事)

＜所属学会・研究会＞日本思春期学会 / 日本看護科学学会 / 日本助産学会 / 日本看護教育学会 / 人間工学会 / 日本看護研究学会 / 母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞研究の支援 (平成29年4月1日～平成30年3月30日、桶谷式乳房管理法研鑽会) / 性暴力被害者支援のための研修講座 (平成29年7月1日～12月3日 (6回)、NPO法人ゆいネット北海道) / 組織強化委員会委員長 (平成29年7月24日～2年間、全国助産師教育協議会) / 研究の支援 (平成29年7月～11月、プリモウィメンズクリニック) / 模擬患者養成講座講義「演習における模擬患者役割を理解する。」(平成29年9月28日、札幌市立大学) / 「赤ちゃんにやさしい家」インタビューを受ける web で掲載「「びお考」赤ちゃんにやさしい家」(10月1日～8日、町の工務店ネット) / シヤトル研修「新人から次のステップへアサーティブなコミュニケーション」(10月27日、札幌市立大学)

伊東 健太郎

＜学会発表＞1. これからの精神看護学におけるシミュレーション教育の発展と課題 (共同、平成29年6月、日本精神保健看護学会第27回学術集会・総会) / 2. OSCE運営方法改善におけるOSCE評価得点の比較 (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 3. 精神看護学におけるシミュレーション教育の効果と質の向上～ビデオ視聴を導入した模擬患者教育～ (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第28回学術集会) / 4. 精神看護学におけるシミュレーション教育の効果～自殺念慮のある患者に対する看護の視点から～ (共同、第37回日本社会精神医学会)

＜学術集会運営＞日本精神保健看護学会第27回学術集会・総会

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本自殺予防学会 / 日本社会精神医学会 / 日本看護研究学会 / 日本看護学会

工藤 京子

＜学会発表＞1. 呼吸器疾患患者の吸入薬の自己管理状況について (単独、平成29年11月、第27回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会)

＜学術集会運営＞第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 / 日本看護研究学会 / 日本慢性看護学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護技術学会 / 日本認知症ケア学会

小坂 美智代

＜著書＞1. 看護学テキストNiCE 緩和ケア (改訂第2版) (平成30年1月、南江堂、9784524255122、pp.133-137)

＜学会発表＞1. 地域に根ざした活動「まちの健康応援室」利用者の実態把握 (共同、平成29年7月、第22回日本在宅ケア学会学術集会) / 2. COC事業「まちの健康応援室」に参加している有資格ボランティアの活動に対する意識の変化 (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会)

＜学会研究発表＞1. 「まちの健康応援室」有資格ボランティアの活動に関する意向調査 (共同、平成29



年11月、平成29年度SCU産学官研究交流会)

＜学術集会運営＞第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本がん看護学会／千葉看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「中堅看護師ステップアップ研修」講師「OSCE体験コース」
(平成29年8月～平成30年2月、手稲溪仁会病院看護部)

櫻井 繭子

＜学術論文＞1.産業看護職の労働者への支援における連携の研究動向（単著、平成30年3月、北海道公衆衛生学雑誌、31巻、2号、pp.25-32）

＜学会発表＞1.札幌市立大学における保健師コース選択学生の産業保健実習の現状と課題（共同、平成29年10月、平成29年度日本産業衛生学会北海道地方会総会（第97回北海道医学大会産業衛生分科会））／2.産後4か月の母親の育児レジリエンスに関連する要因（共同、平成30年1月、第6回日本公衆衛生看護学会学術集会）／3.子どもの貧困による発達と健康への影響を最小限にする海外の介入研究レビュー（共同、平成30年1月、第6回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜学会役員就任状況＞日本産業衛生学会（看護部会幹事）／日本産業衛生学会北海道地方会（看護部会幹事）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜学術集会運営＞平成29年度日本産業衛生学会北海道地方会総会（第97回北海道医学大会 産業衛生分科会）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本産業衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本産業看護学会／日本産業精神保健学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本精神保健看護学会／日本フォレンジック看護学会／日本地域看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道産業看護研修会企画・運営（平成29年11月18日、日本産業衛生学会北海道地方会）

高橋 奈美

＜学術論文＞1.筋萎縮性側索硬化症患者の看護に関するエビデンス（単著、平成29年5月、日本慢性看護学会誌、11巻、1号、pp.40-45）

＜学会役員就任状況＞日本専門看護師協議会（編集委員）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本慢性看護学会／日本難病看護学会／慢性疾患看護専門看護師研究会／日本専門看護師協議会

原井 美佳

＜調査研究報告書＞1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発 第2回いきいき健康塾報告書（共著、平成30年2月、札幌市立大学、pp.1-38）

＜実務関係報告書＞1.平成29年度札幌市立大学看護学部キャリア支援委員会活動報告書（共著、平成30年3月、札幌市立大学、pp.1-61）

＜学会発表＞1.地域に根ざした活動「まちの健康応援室」利用者の実態把握（共同、平成29年7月、第22回日本在宅ケア学会学術集会）／2.寒冷地に居住する中年期女性の尿失禁の有訴率と関連要因の検討（共同、平成29年9月、第24回日本排尿機能学会）／3.特別豪雪地帯における高齢者を対象とした健康啓発事業の実践報告（共同、平成29年11月、第76回日本公衆衛生学会総会）／4.寒冷な特別豪雪地帯に居住する高齢者の同居の有無と自己評価咀嚼能力との関係（共同、平成29年11月、第76回日本公衆衛生学会総会）／5.北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と地理的環境による特性について（共同、平成29年11月、第76回日本公衆衛生学会総会）／6.COC事業「まちの健康応援室」に参加している有資格ボランティアの活動に対する意識の変化（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本産業カウンセラー協会／札幌市介護支援専門員連絡協議会／福祉住環境コーディネーター協会／日本コンチネンス協会／日本老年泌尿器科学会／日本排尿機能学会／日本認知症ケア学会



檜山 明子

＜学術論文＞1.Accuracy of fall risk predicting in hospital. Evaluate of fall risk behavior assessment tool by case control study (単著、平成29年10月、Journal of Medical Safety、2017巻、pp.51-56) / 2.入院患者の転倒リスクが高い行動の分析 (共著、平成29年11月、日本看護研究学会雑誌、40巻、4号、pp.657-665) / 3.Relationship between Ethical Issues in Fall Prevention Care and Nurses' Characteristics (単著、平成29年12月、International Journal of Nursing、4巻、2号、pp.22-28)

＜学会発表＞1.Evaluation of inter-rater reliability and accuracy of the Fall Risk Behavior Assessment Tool (FRBA-Tool) for prediction of the risk of fall (共同、平成29年9月、6th World Congress of Clinical Safety) / 2.Falling in Hospitalized Patients Under the Influence of a Soporific - Analysis of Public Adverse Event Reports on the Web (共同、平成29年9月、6th World Congress of Clinical Safety) / 3.「看護師としての自分」と「一人の人としての自分」-患者-看護師関係における看護師の感情コントロール方法- (共同、平成29年10月、日本看護技術学会第16回学術集会) / 4.OSCEにおけるタブレット型端末を用いた評価システムの継続的活用の検討 (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会) / 5.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 (第一報) 養育環境の実態 (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会) / 6.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 (第二報) 養育者の活用施設・相談ごと (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会) / 7.札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 (第三報) 養育者のニーズ (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会)

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会 / 日本看護倫理学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 看護総合科学研究会 / 北のケア環境研究会 / 日本看護技術学会 / 日本医療・病院管理学会 / 看護総合科学研究会 / 日本看護管理学会 / 日本精神保健看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞転倒予防について (平成29年12月1日、12月22日、札幌徳洲会病院) / シェル分析について (平成30年2月2日、いとう整形外科病院) / 運営委員 (事務局) (北のケア環境研究会)

三上 智子

＜学術論文＞1.小児看護OSCEの取組みの実態と研修会ニーズに関する調査 (共著、平成30年3月、一般社団法人日本看護学教育学会、27巻、3号、pp.29-37)

＜調査研究報告書＞1.小児用木製病室ユニットに関する感応評価第2報 (共著、平成30年2月、札幌市立大学看護学部)

＜学会発表＞1.小児看護OSCE研修会開催後の結果とネットワークの活用に向けた調査 (共同、平成29年8月、日本小児看護学会第27回学術集会) / 2.広域医療圏における新生児集中ケア認定看護師間の地域ネットワーク構築に関する意識調査 第1報 (共同、平成29年10月、第27回日本新生児学会学術集会) / 3.広域医療圏における新生児集中ケア認定看護師間の地域ネットワーク構築に関する意識調査 第2報 ～看護師長への質問紙調査より～ (共同、平成29年10月、第27回日本新生児学会学術集会) / 4.Health Education that Breaks Through Language Barriers:Prototyping and Evaluation of Childcare-related ICT Self Learning Resource (共同、平成29年10月、IASDR2017conference) / 5.病院の木質化に関する感応評価調査 (共同、平成29年11月、平成29年度日本看護管理学会)

＜学会シンポジウム＞1.小学校高学年における「生命と性」教育の実践 (単独、平成29年10月、第96回北海道医学大会学校保健分科会 第52回北海道学校保健学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.札幌市立大学研究論文集 (1件、札幌市立大学)

＜学術集会運営＞第96回北海道医学大会 学校保健分科会第52回 北海道学校保健学会

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会 / 日本学校保健学会 / 日本小児保健協会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護研究学会 / 日本母性衛生学会 / 日本看護管理学会 / 日本育療学会 / 日本新生児看護学会 / 北海道成育看護研究会 / 北海道小児保健研究会

＜講演会・講習会活動＞(株)クレオテックACU学びシェアキッズワークショップ「小児看護師の仕事にチャレンジ！」(平成29年11月23日、株式会社クレオテック)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞研究会開催への支援 (2019年3月4日、北海道成育看護研究会)



森川 由紀

＜学会発表＞1. Correlation between teacher evaluations and stimulated patient impressions of midwifery student care during OSCE—from OSCE for prenatal checkups (共同、平成29年10月、31st ICM Triennial Congress) / 2. OSCE in Midwifery Education: Delivery Care Skills (共同、平成29年10月、32nd ICM Triennial Congress) / 3. 「装着型産褥子宮モデル」を使用した学習効果の検討—看護学生による子宮復古の観察場面— (共同、平成29年10月、日本母性衛生学会) / 4. 客観的臨床能力試験 (OSCE) を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題 - 5年間の評価 - (共同、平成29年12月、日本看護科学学会) / 5. Impressions of simulated patients receiving prenatal care: a study based on the objective structured clinical examination for midwifery (共同、平成30年1月、21st EAFONS & 11ST INC) / 6. Exploring the Challenges of Maternal and Child Health Care in the Dairy-farming Town of Betsukai (共同、平成30年1月、22nd EAFONS & 11ST INC) / 7. Correlation between Teacher Evaluations and Stimulated Patient Impressions of Midwifery Student Care during OSCE—from OSCE for Prenatal Checkups (共同、平成30年1月、23rd EAFONS & 11ST INC) / 8. 客観的臨床能力試験 (OSCE) を用いた「出生直後の新生児の観察」技術修得状況と課題 - 5年間の評価 - (共同、平成30年3月、日本助産学会) / 9. OSCE課題「分娩介助技術」の教員評価と学生評価の実態 (共同、平成30年3月、日本助産学会) / 10. 助産師教育におけるOSCE：分娩介助 (共同、平成30年3月、日本助産学会)

＜所属学会・研究会＞EAFONS / 日本母性衛生学会 / 日本助産学会 / 日本看護科学学会 / 日本生殖看護学会

矢野 祐美子

＜学会発表＞1. 看護基礎教育の講義に中堅看護師が参加したことによる学生の教育効果 第1報看護過程論初回講義の聴講から (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 2. 看護基礎教育に中堅看護師が参加したことによる学生の教育効果 第2報援助的人間関係論演習場面の見学から (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会第27回学術集会) / 3. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第1報 直後のグループディスカッションから (共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会) / 4. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第2報 研修後1か月の研修参加者によるグループインタビュー結果から (共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会) / 5. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果 第3報 看護師長へのインタビューから (共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会) / 6. 看護コンソーシアム構築に向けて方策を探る—大学と医療施設のつながりから看護職を支援するために— (共同、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会) / 7. 大学と医療施設の協働による中堅看護師研修の効果と期待—看護管理者の視点から— (共同、平成29年10月、第48回日本看護学会 (看護管理))

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本看護学会論文集：看護管理48号 (第48回日本看護学会：看護管理)

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本看護管理学会 / 日本看護科学学会 / 日本医療・病院管理学会 / 日本看護評価学会 / 日本看護学教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究指導 (4B病：術後せん妄患者に対する看護の現状把握) 「平成29年度看護研究発表会」 (平成30年3月9日、札幌厚生病院)

山本 真由美

＜学術論文＞1. 「装着型産褥子宮モデル」を使用した学習効果—看護学生による子宮復古の観察から— (共著、平成29年7月、札幌市立大学紀要、11巻、1号、pp.53-60) / 2. 子育てにおける父親ストレス要因に関する文献研究 (共著、平成29年8月、北海道母性衛生学会誌、46巻、1号、pp.23-29) / 3. 乳児期にある親子の「抱っ子」に関する文献検討と効果的支援の考察 (共著、平成29年8月、北海道母性衛生学会誌、46巻、1号、pp.38-43)

＜学会発表＞1. Correlation between teacher evaluations and stimulated patient impressions of midwifery student care during OSCE—from OSCE for prenatal checkups (共同、平成29年6月、31st ICM Triennial Congress) / 2. OSCE in Midwifery Education: Delivery Care Skills (共同、平成29



年6月、31st ICM Triennial Congress) / 3.小児混合病棟の看護に関する管理的視点からの検討－20年間の文献検討から－（共同、平成29年8月、日本看護管理学会） / 4.「装着型産褥子宮モデル」を使用した学習効果の検討－看護学生による子宮復古の観察場面－（共同、平成29年10月、日本母性衛生学会） / 5.次子出産意欲に影響を与えた要因－夫の育児支援行動に着目して－（共同、平成29年10月、日本母性衛生学会） / 6.客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題－5年間の評価－（共同、平成29年12月、日本看護科学学会） / 7.Impressions of simulated patients receiving prenatal care: a study based on the objective structured clinical examination for midwifery（共同、平成30年1月、21st EAFONS & 11ST INC） / 8.Exploring the Challenges of Maternal and Child Health Care in the Dairy-farming Town of Betsukai（共同、平成30年1月、21st EAFONS & 11ST INC） / 9.Correlation between Teacher Evaluations and Stimulated Patient Impressions of Midwifery Student Care during OSCE－from OSCE for Prenatal Checkups（共同、平成30年1月、21st EAFONS & 11ST INC） / 10.客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた「出生直後の新生児の観察」技術修得状況と課題－5年間の評価－（共同、平成30年3月、日本助産学会） / 11.OSCE課題「分娩介助技術」の教員評価と学生評価の実態（共同、平成30年3月、日本助産学会） / 12.助産師教育におけるOSCE：分娩介助（共同、平成30年3月、日本助産学会）
 <所属学会・研究会> 日本助産学会 / 日本母性衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護研究学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護理工学会 / 北海道母性衛生学会

石引 かずみ

<学会発表> 1.Correlation between teacher evaluations and stimulated patient impressions of midwifery student care during OSCE – from OSCE for prenatal checkups.（共同、平成29年6月、31st ICM Triennial Congress） / 2.OSCE in Midwifery Education: Delivery Care Skills.（共同、平成29年6月、31st ICM Triennial Congress） / 3.「装着型産褥子宮モデル」を使用した学習効果の検討－看護学生による子宮復古の観察場面－（共同、平成29年10月、第58回日本母性衛生学会総会） / 4.客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題－5年間の評価－（共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会） / 5.Exploring the Challenges of Maternal and Child Health Care in the Dairy-farming Town of Betsukai（共同、平成30年1月、11th East Asian Forum of Nursing Scholars） / 6.Impressions of Simulated Patients Receiving Prenatal Care: A Study Based on The Objective Structured Clinical Examination for Midwifery（共同、平成30年1月、11th East Asian Forum of Nursing Scholars） / 7.Correlation between Teacher Evaluations and Stimulated Patient Impressions of Midwifery Student Care during OSCE－from OSCE for Prenatal Checkups（共同、平成30年1月、11th East Asian Forum of Nursing Scholars） / 8.OSCE課題「出生直後の新生児観察」に関する学生自己評価の実習前後の変化（共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会） / 9.助産師教育におけるOSCE：分娩介助（共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会） / 10.OSCE課題「分娩介助技術」の教員評価と学生評価の実態（共同、平成30年3月、第32回日本助産学会学術集会）
 <所属学会・研究会> 日本助産学会 / 日本母性衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本フォレンジック看護学会 / 北海道母性衛生学会

柏倉 大作

<学術論文> 1.看護演習科目へのルーブリック導入の効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共著、平成29年7月、札幌市立大学紀要、11巻、1号、pp.3－10）
 <学会発表> 1.OSCEにおけるタブレット型端末を用いた評価システムの継続的活用の検討（共同、平成29年12月、日本看護科学学会第37回学術集会）
 <所属学会・研究会> 日本看護科学学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護教育学会 / 日本看護理工学会

近藤 圭子

<調査研究報告書> 1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発 第2回いきいき健康塾報告書（共著、平成30年3月）
 <学会発表> 1.地域に根ざした活動「まちの健康応援室」利用者の実態把握（共同、平成29年7月、



第22回日本在宅ケア学会学術集会) / 2. A study on self-efficacy and health-related QOL of elderly living in rural areas (単独、平成29年9月、International collaboration for community health nursing research) / 3. 北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と地理的環境による特性について (共同、平成29年10月、第76回日本公衆衛生学会総会) / 4. 特別豪雪地帯の高齢者を対象とした健康啓発事業「いきいき健康塾」の実践報告 (共同、平成29年10月、第76回日本公衆衛生学会総会) / 5. 「まちの健康応援室」有資格ボランティアの活動に関する意向調査 (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会) / 6. 産後4か月の母親の育児レジリエンスに関連する要因 (共同、平成30年1月、第6回日本公衆衛生看護学会学術集会)

＜所属学会・研究会＞日本プライマリ・ケア連合学会 / 日本地域看護学会 / 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本公衆衛生看護学会 / 日本在宅ケア学会 / 日本看護科学学会

田中 里江

＜学術論文＞1. 地域保健活動の推進に活用できるソーシャル・キャピタル測定尺度の開発 (共著、平成29年4月、日本公衆衛生看護学会誌、6巻、2号、pp.132-140) / 2. Social Capital in Japan: What Characteristics Do Public Health Nurses See in their Communities? (共著、平成29年7月、Japan Journal of Nursing Science、15巻、2号、pp.135-145)

＜学会発表＞1. 子どもの貧困による発達と健康への影響を最小限にする海外の介入研究レビュー (共同、平成30年1月、第6回日本公衆衛生看護学会) / 2. 産後4か月の母親の育児レジリエンスに関連する要因 (共同、平成30年1月、第7回日本公衆衛生看護学会)

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会学術集会 平成30年10月7-8日開催 実行委員 / 第27回日本褥瘡・オストミー・失禁管理学会学術集会 平成30年5月18日～20日 実行委員

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生看護学会 / 日本地域看護学会 / 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本学校保健学会 / 看護総合科学研究会

御厩 美登里

＜調査研究報告書＞1. 札幌市南区における子育て世帯の子育て事情—乳児健診を受診した世帯の実態調査—、ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」事業 平成28年度COC共同研究費研究成果報告書 (共著、平成29年7月、pp.6-14) / 2. 訪問看護業務中の交通事故の実態 研究報告書 (単著、平成29年9月、株式会社メディアワン)

＜学会発表＞1. 在宅での終末期ケアと看取りに対する意識 住民が抱く在宅での看取りのイメージと望む終末期療養の場 (共同、平成29年7月、第22回日本在宅ケア学会学術集会) / 2. 北海道内での訪問看護業務中の交通事故の実態 第1報—S市・S市以外の市・町村の比較から (単独、平成29年7月、第22回日本在宅ケア学会学術集会) / 3. 訪問看護師のニーズに応えるスキルアップ研修の継続的取り組み (共同、平成29年8月、日本看護学教育学会学術集会第27回学術集会) / 4. 北海道内での訪問看護業務中の交通事故の実態 第2報—交通事故経験の分析から— (単独、平成29年8月、第21回日本看護管理学会学術集会) / 5. 札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 第一報—養育環境の実態— (共同、平成29年12月、第37回日本看護科学学会学術集会) / 6. 札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 第二報—養育者の活用施設・相談ごと— (共同、平成29年12月、第38回日本看護科学学会学術集会) / 7. 札幌市B区における子育て世帯の子育てに関する調査 第三報 養育者のニーズ (共同、平成29年12月、第39回日本看護科学学会学術集会)

＜所属学会・研究会＞日本在宅ケア学会 / 日本地域看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護管理学会 / 北海道公衆衛生学会 / 北海道医療大学看護福祉学部学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞訪問看護スキルアップ講座2017「訪問看護におけるフィジカルアセスメント ～エビデンスを看護ケアに結びつける～」 (平成29年6月3日、訪問看護師、札幌市立大学)

出水 美菜子

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会 / 日本看護学教育学会



大友 舞

＜学会発表＞1.妊婦としてケアを受けた模擬患者の印象－助産学OSCEにおいて－（共同、平成30年1月、第21回東アジア看護学研究者フォーラム）

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会

鬼塚 美玲

＜学術論文＞1.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の効果（第1報）－コーピング特性、精神健康度、気分状態による評価－（共著、平成30年1月、第48回日本看護学会論文集看護管理、48巻、pp.165－168）／2.母親役割を持つ看護師のワーク・エンゲイジメントとその関連要因（共著、平成30年1月、第48回日本看護学会論文集看護管理、48巻、pp.181－184）／3.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の効果（第2報）－研修後の語りから－（共著、平成30年1月、第48回日本看護学会論文集看護管理、48巻、pp.169－172）

＜学会発表＞1.母親役割を持つ看護師のワーク・エンゲイジメントとその関連要因（共同、平成29年10月、第48回日本看護学会学術集会（看護管理））／2.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の効果（第1報）－コーピング特性、精神健康度、気分状態による評価－（共同、平成29年10月、第48回日本看護学会学術集会（看護管理））／3.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の効果（第2報）－研修後の語りから－（共同、平成29年10月、第48回日本看護学会学術集会（看護管理））／4.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価（第2報）－アロマ研修に焦点を当てて－（共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会学術大会）／5.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価（第1報）－アロマおよびヨガを用いた研修の効果－（共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会学術大会）／6.「病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修」の評価（第3報）－ヨガ研修に焦点を当てて－（共同、平成29年11月、第21回日本統合医療学会学術大会）

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会学術大会（平成30年度開催）

＜所属学会・研究会＞日本防衛衛生学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本統合医療学会／日本医療マネジメント学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞介護職のユニットリーダーを対象にリーダー研修を実施（全5回）「介護職のリーダー研修（5回シリーズ）」（平成29年10月～平成30年3月、社会福祉法人へいわの郷）／院内研究の指導1件（自衛隊札幌病院）

渋谷 友紀

＜学術論文＞1.3年課程の看護師養成所における看護研究の教育の現状と教員の意識（単著、平成30年3月、札幌市立大学）

＜学会研究発表＞1.デザインと看護の協働によるお薬手帳の提案（ポスター）（共同、平成29年11月）

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会

高橋 葉子

＜所属学会・研究会＞日本看護技術学会／日本新生児看護学会

中田 亜由美

＜学会発表＞1.北海道の過疎地域に在住する高齢者の生活実態 第一報 離島Aの場合（共同、平成29年6月、日本老年看護学会第22回学術集会）／2.北海道の過疎地域における高齢者の生活実態 第二報 B町の場合（共同、平成29年6月、日本老年看護学会第22回学術集会）／3.北海道の過疎地域に在住する高齢者の生活実態 A市の場合（共同、平成29年10月、第69回北海道公衆衛生学会）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本在宅ケア学会／日本公衆衛生学会／日本小児保健協会／北海道成育看護研究会／看護総合科学研究会／日本老年看護学会



教育支援プロジェクトセンター

籾谷 祐介

＜**学術論文**＞1.まちづくり市民活動団体への参加動機と活動タイプとの関連性－「プレーヤー型」と「エリアマネージャー型」に分類して－（共著、平成29年10月、日本建築学会計画系論文集、第82巻、第740号、pp.2661－2671）

＜**受賞等**＞第64回日本デザイン学会春季研究発表大会 グットプレゼンテーション賞（日本デザイン学会）

＜**学会発表**＞1.まちづくり市民活動団体への参加動機と活動タイプとの関連性－「エリアマネージャー型」と「プレーヤー型」に分類して（共同、平成29年6月、日本建築学会北海道支部研究報告会）／2.色と形から想像し発展させる構成遊び「イロイロカタチ」の活動報告（共同、平成29年7月、日本デザイン学会誌 デザイン学研究第64回研究発表大会）／3.まちづくり市民活動団体への参加動機の分析 その1－まちづくりへの参加動機要因の抽出（共同、平成29年8月、平成29年度大会日本建築学会大会学術講演梗概集）／4.まちづくり市民活動団体への参加動機の分析 その2－参加動機による類型化と活動タイプとの関連性（共同、平成29年8月、平成29年度大会日本建築学会大会学術講演梗概集）

＜**学会役員就任状況**＞日本都市計画学会（研究交流分科会A「エリアマネジメント人材育成研究会」WG委員）

＜**学術集会運営**＞日本都市計画学会研究交流分科会A エリアマネジメント人材育成研究会エリアマネジメント人材開発セッション第1弾「これからのエリアマネジメントに必要な人材とは」／日本都市計画学会研究交流分科会A エリアマネジメント人材育成研究会エリアマネジメント人材開発セッション第2弾「行政が支えるエリアマネジメントとは」

＜**所属学会・研究会**＞日本建築学会／日本デザイン学会／芸術工学会／アートミーツケア学会／日本在宅ケア学会

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウィッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)



札幌市立大学

SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報 平成29年度 第12号

編 集 広報室

担 当 事 務 経営企画課

発 行 日 平成30年12月1日

発 行 行 札幌市立大学

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 FAX : 011-592-2369

URL <http://www.scu.ac.jp>